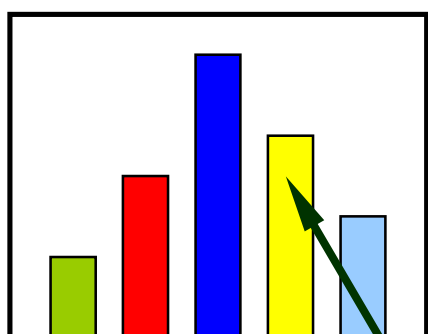


2013グラフで見る

とくしまの農林水産業



徳 島 県

目 次

I 徳島県のすがた	1
II 農 業	4
1 農業の構造	4
(1) 農業経営体	4
(2) 農業従事者数・農業就業人口・基幹的農業従事者数	5
(3) 農業経営体の状況(平成22年2月1日現在)	6
(4) 経営感覚に優れた経営体の育成	7
(5) 耕地	8
(6) 農業経営	9
2 農業生産	10
(1) 生産の概要	10
(2) 米	12
(3) 野菜	14
(4) 果樹	16
(5) 花き	17
(6) 茶	17
(7) 畜産	18
3 農産物仕向先別出荷動向(H23)	20
4 青果物販売動向(H23)	21
5 大阪中央卸売市場での県産青果物の位置(平成24年1月～12月)	22
6 主な農林水産物の輸入動向(H24)	23
III 林 業	24
1 徳島県の子な林業施設等の設置状況(平成25年3月現在)	24
2 林業経営体数及び森林面積	25
3 森林資源(H23)	26
4 林業生産	27
IV 水 産 業	28
1 海面漁業	28
2 海面漁業の生産構造	29
3 内水面漁業の生産量	30
4 全国から見た徳島の漁業	30
V 統 計 表	31

徳島県のすがた

■ 主要指標

県 域: 東西約107km、南北79km	県総世帯数: 302,294世帯(平成22年国勢調査)
県土面積: 4,146.74km ²	県内総生産額: 2兆8,200億円(平成22年度)
県総人口: 785,491人(平成22年国勢調査)	うち農林水産業: 575億円
男: 372,710人	県民所得(分配): 2兆1,666億円(平成22年度)
女: 412,781人	1人当たり県民所得: 275万8千円(平成22年度)

■ 沿 革

徳島県の前身である阿波国は大化の改新(645年)と呼ばれる政治改革によって成立した。それは、吉野川地域の「粟の国」と県南の「長の国」を合わせて「阿波の国」を置いたと伝えられる。徳島は、古くから淡路(阿波路)を通じ、近畿との交流が頻繁で、平安時代の管道としてもこのルートが使われるなど、近畿の政治文化の影響を強く受けている。

明治維新後、一時期高知県に含まれたこともあったが、明治13年(1880年)にほぼ現在の徳島県が発足した。

徳島県の行政区画は平成24年1月1日現在8市15町1村である。

■ 気 象

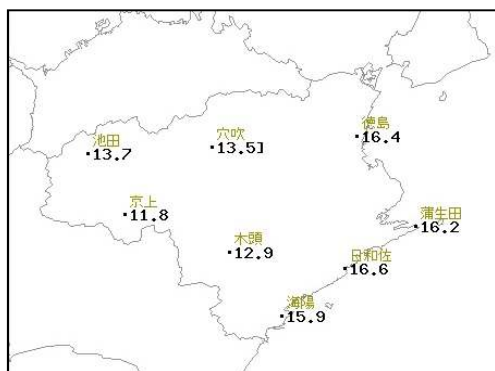
本県は、四国の東南部に位置し、山地が多く県土面積のおよそ8割を占めている。

四国第2の高山である剣山(1,995m)を中心とした四国山地が県を南北に分け、県の北辺には讃岐山脈が走り、香川県との境をなしている。この両山地の間を縫って吉野川(四国三郎)は、水源を高知県に発し三好市池田町から東流するにつれ、広くさび型となって農業の中心地帯である徳島平野を形成している。

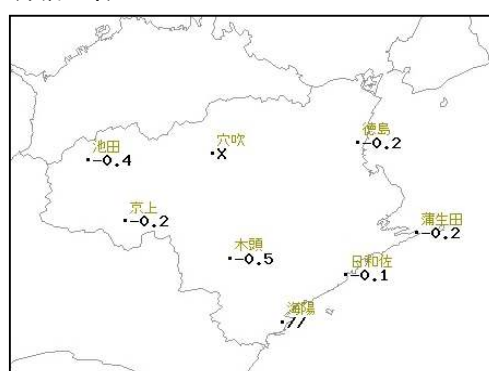
■ 気 象

気候は温暖多雨の地域と瀬戸内海気候の一部の地域からなっており、日照時間も多い。

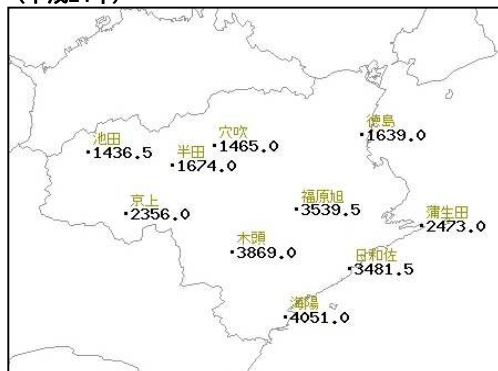
(平成24年) 年平均気温



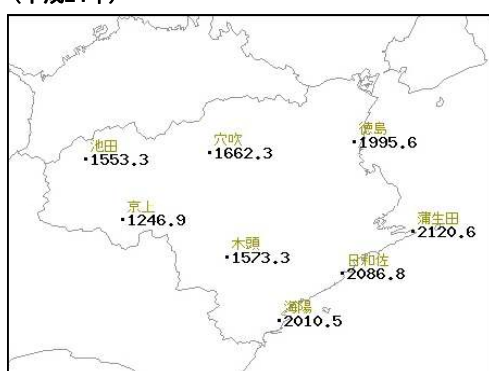
(平成24年) 年平均気温平年比



(平成24年) 年間降水量



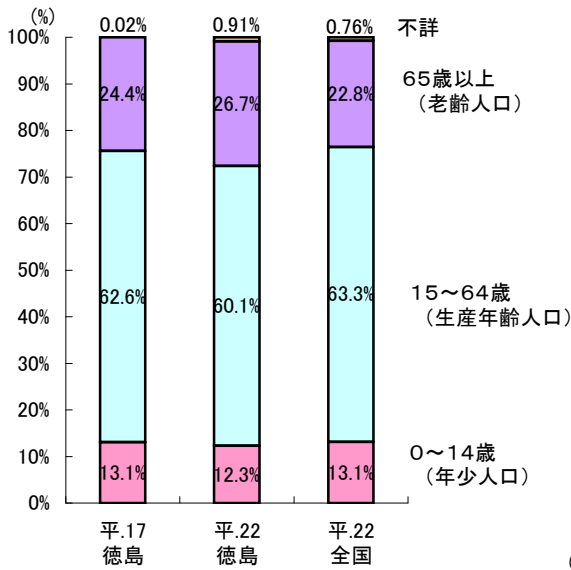
(平成24年) 年日照時間



資料: 徳島県地方気象台「徳島県の気象年報(2012)」

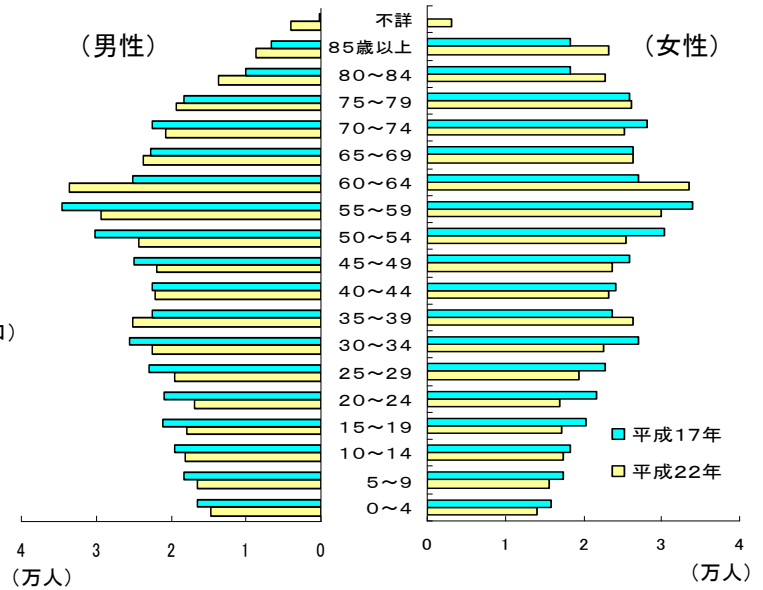
人 口

人口の年齢階層別構成比



資料:総務省統計局「国勢調査報告」

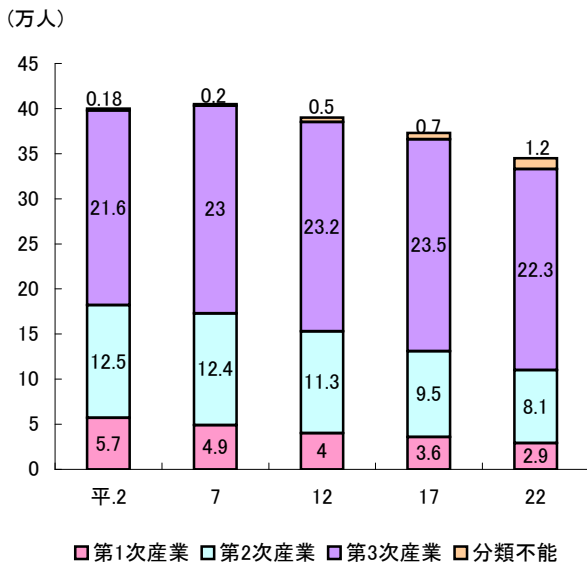
人口の構成



資料:総務省統計局「国勢調査報告」

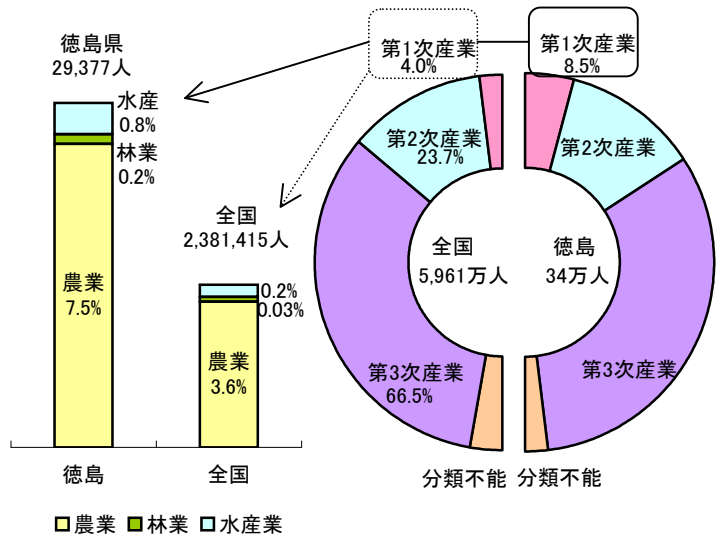
就 業

産業別就業者数



資料:総務省統計局「国勢調査報告」

就業者の産業別構成比較(平成22年)

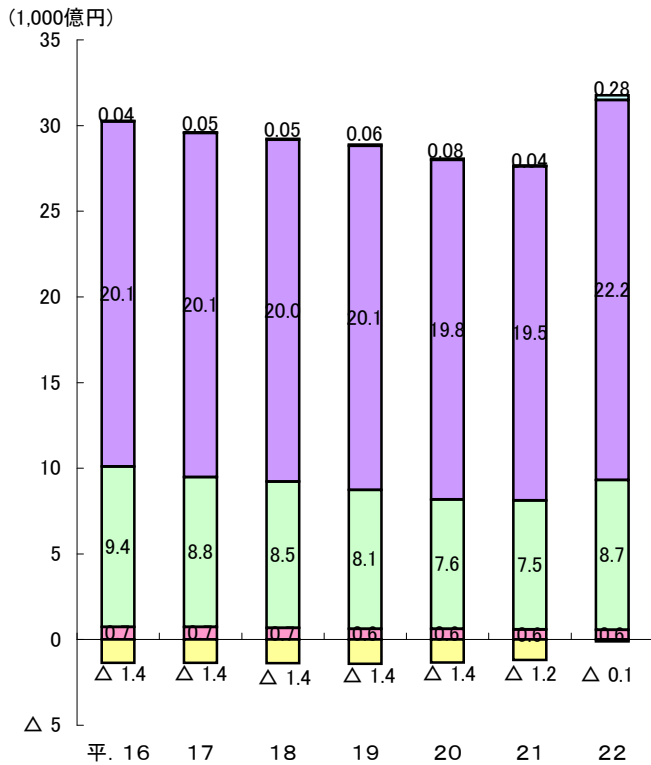


農業就業人口の年齢構成比

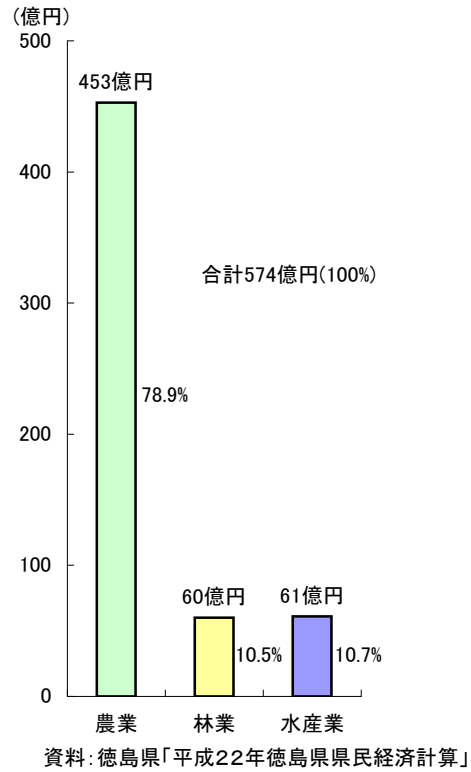
平成22年の国勢調査における本県の総人口は78万5,491人で、平成17年に比べ2万4,459人減少した。年齢階層別の構成比をみると、65歳以上の高齢人口が26.7%を占め、全国平均を3.9ポイント上回っており、5年間で2.3ポイント上昇した。一方、産業別就業者数をみると、第1次産業は2万9,377人で、平成17年に比べ7,098人(19.5%)減少した。

■ 経 済

経済活動別総生産



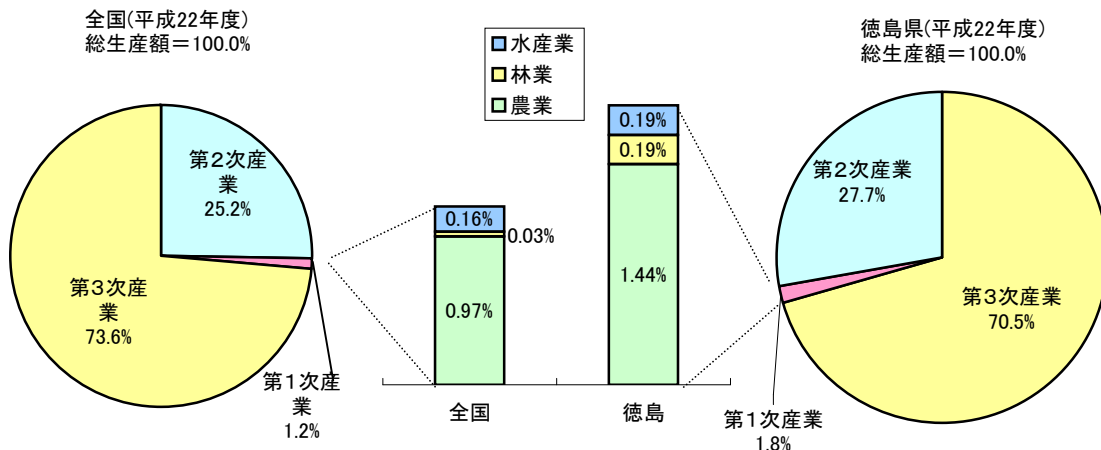
第1次産業生産額(平22)



■第1次産業 ■第2次産業 ■第3次産業 □輸入品税・関税 □帰属利子等(控除)

資料: 徳島県「平成22年徳島県県民経済計算」(体系基準年H17)

経済構造の国との比較(平22)



資料: 内閣府「平成22年度国民経済計算年報」

: 徳島県「県民経済計算年報」

※輸入品に課せられる税, 消費税, 帰属利子等は含まれていない。

——農林水産業のウエイトが高い徳島——

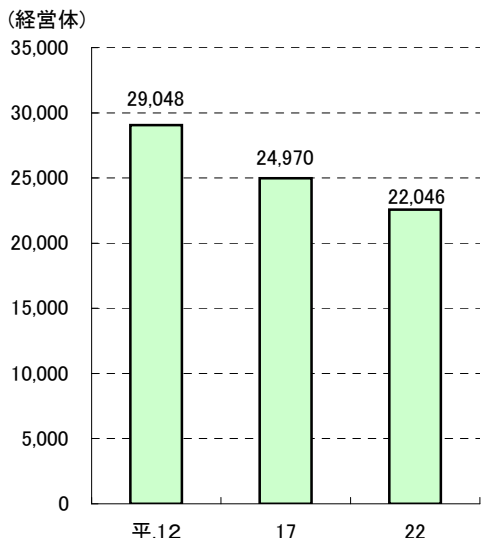
平成22年度の県内総生産は、名目2兆8,199億円、前年度比2.8%増、実質3兆180億円、前年度比5.6%増加した。

また、第1次産業は3.6%減の574億円で、農業が4.7%減の453億円、林業が5.3%増の60億円となったが、水産業は3.6%減の61億円となった。

Ⅱ 農 業

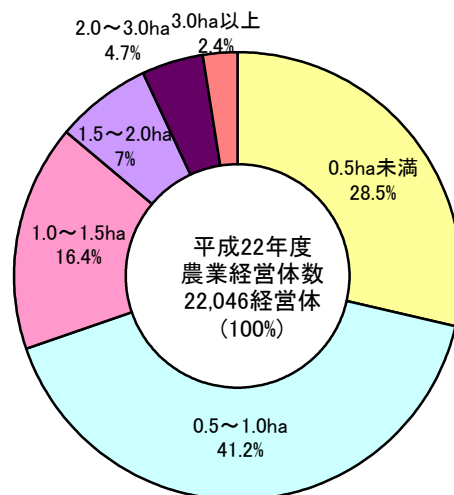
1 農業の構造 (1) 農業経営体

農業経営体の推移



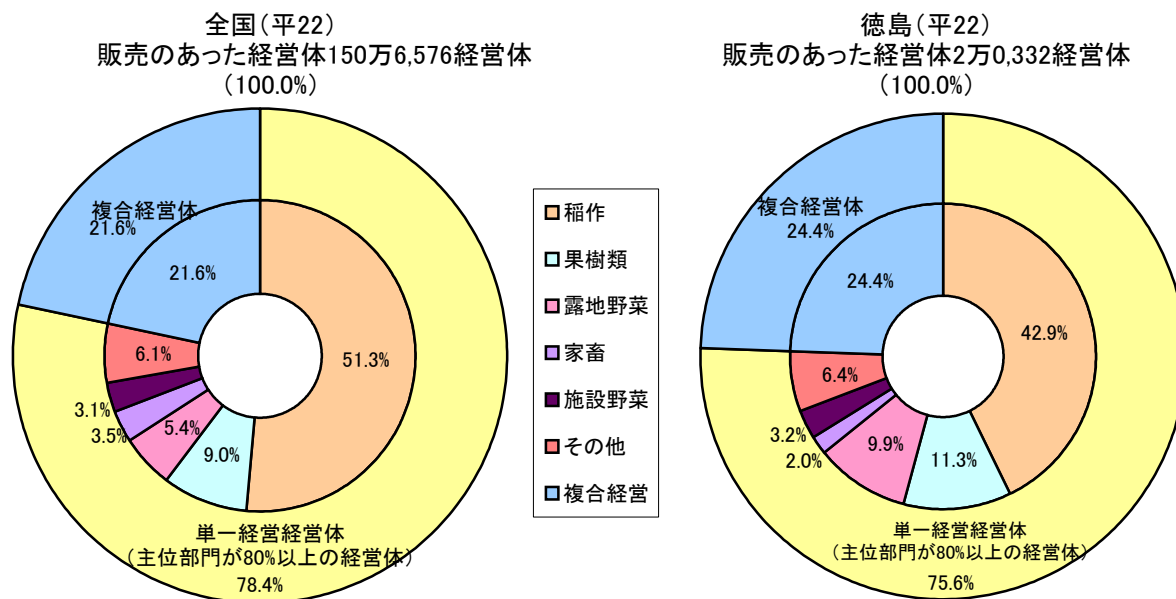
資料：農林水産省「2010年農林業センサス」
 ※平成12年値は、販売農家、農家以外の農業事業体及び農業サービス事業体の合計値である。

経営耕地面積規模別経営体数割合



資料：農林水産省「2010年農林業センサス」

農業経営組織別経営体数割合



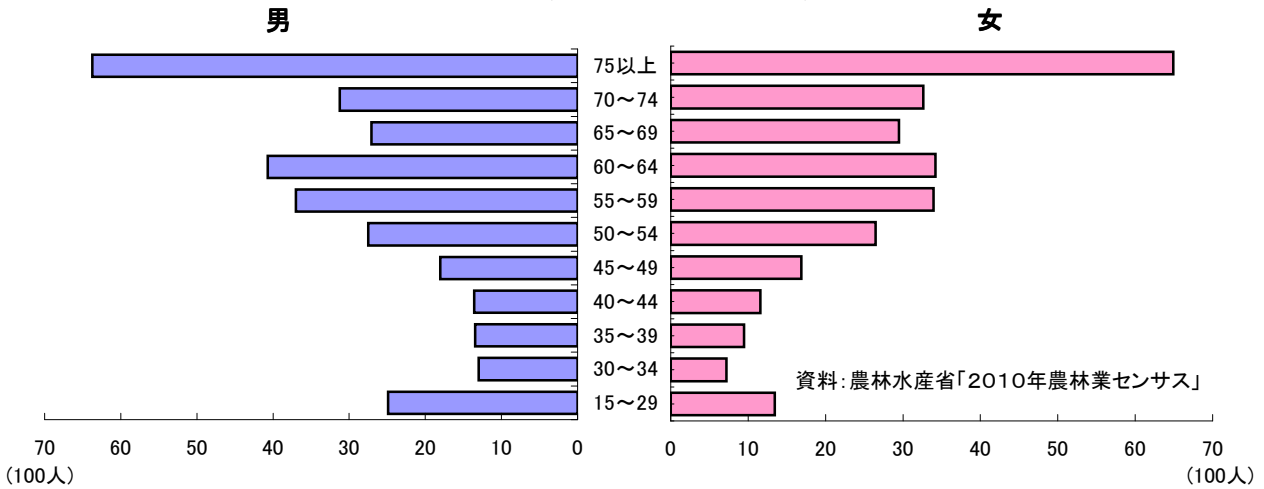
資料：農林水産省「2010年農林業センサス」

———野菜と果樹のウエイトが高い本県の農業———

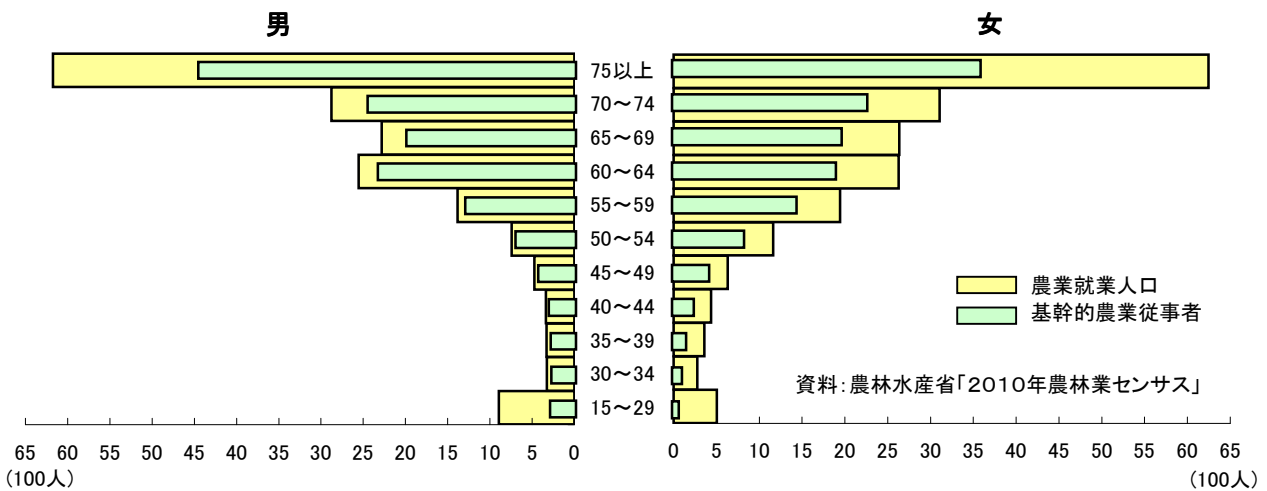
2010年農林業センサスにおける本県の農業経営体数は22,046経営体となっている。
 農業経営体の経営形態を農産物の販売状況からみると、本県は全国に比べ野菜と果樹のウエイトが高い特徴が出ている。これを単一経営体の部門別割合でみると、本県は野菜(露地+施設)が13.1%で全国より4.6ポイント高く、果樹も11.3%で全国より2.3ポイント高くなっている。

(2) 農業従事者数・農業就業人口・基幹的農業従事者数

年齢階層別農業従事者数(販売農家)



年齢階層別農業就業人口・基幹的農業従事者数(販売農家)



農業就業人口の年齢構成比

区分	合計	15~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
徳島	100%	3.7%	1.6%	1.8%	2.0%	2.9%	5.0%	8.7%	13.5%	12.8%	15.6%	16.1%	11.6%	4.7%
全国	100%	3.5%	1.5%	1.9%	2.3%	3.3%	5.2%	8.5%	12.2%	13.8%	16.7%	16.2%	10.5%	4.3%

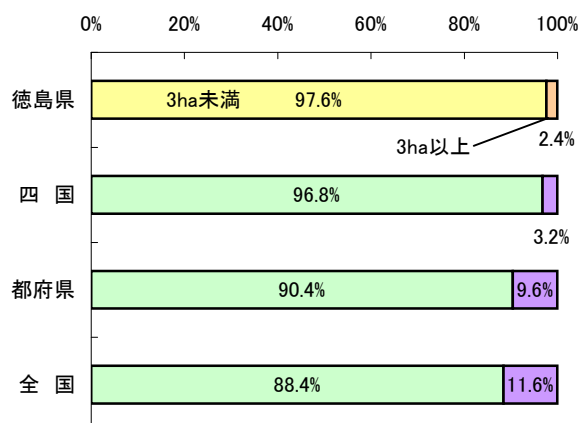
———農業就業人口の年齢構成比———

農業経営体(家族経営)の世帯員のうち、過去1年間に農業に1日以上従事した者(農業従事者)は5万9,029人であった。

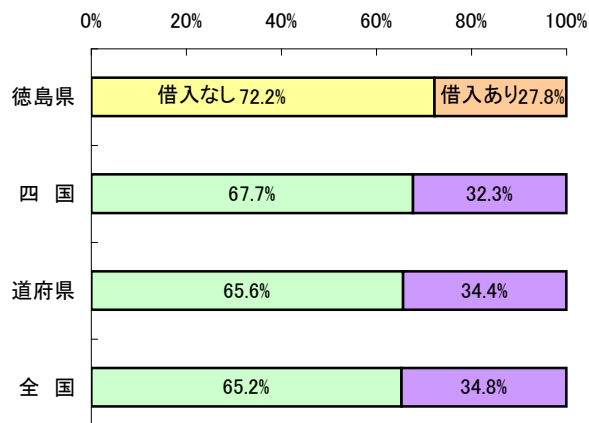
また、65歳以上の農業就業人口は2万3,321人で、農業就業人口全体の60.8%を占め、全国より0.7ポイント低く、男女別では女性が51.4%を占めている。

(3) 農業経営体の状況(平成22年2月1日現在)

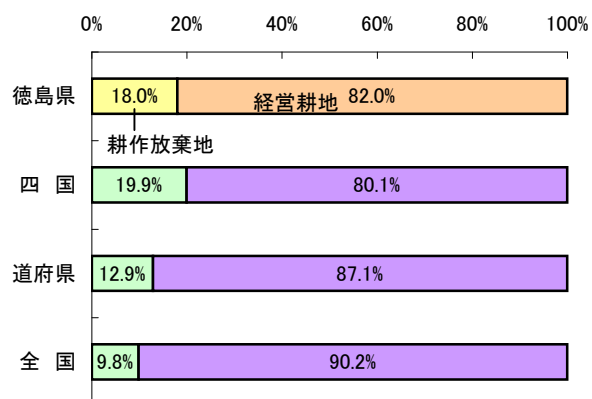
経営耕地規模別経営体数の割合



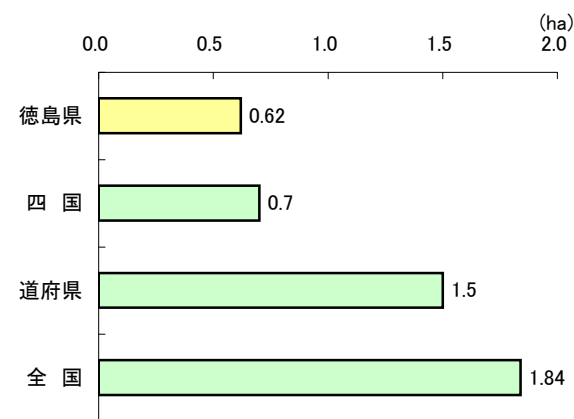
借入耕地のある経営体数の割合



耕作放棄地率



1経営体当たり借入耕地面積



《経営耕地3ha以上の経営体の割合は、都府県平均の約5分の1》

区分	単位	徳島県	四国	都府県	全国
(A) 農業経営体	経営体	22,046	99,660	1,632,484	1,679,031
(B) 家族経営	〃	21,840	98,591	1,604,131	1,648,440
(C) 経営耕地のある経営体	〃	21,901	99,015	1,615,967	1,661,447
(D) 経営耕地3ha以上の経営体	〃	533	3,199	154,828	192,221
(E) 借入耕地のある経営体	〃	6,092	31,978	556,126	577,429
(F) 経営耕地面積	ha	20,363	96,392	2,564,991	3,633,245
(G) 借入耕地面積	〃	3,753	22,327	831,832	1,063,201
(H) 耕作放棄地面積(農家+土地持ち非農家)	〃	4,464	23,956	378,456	396,088
経営耕地3ha以上の経営体数割合(家族経営) D/C	%	2.4	3.2	9.6	11.5
借入耕地のある家族経営体の割合 E/C	〃	27.8	32.3	34.4	34.8
1経営体当たり借入耕地面積(家族経営) G/E	ha	0.6	0.7	1.5	1.8

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

注:耕作放棄地面積は農家及び土地持ち非農家(農家以外で耕地及び耕作放棄地を5a以上所有している世帯の耕作放棄地を含む。)

$$\text{耕作放棄地率(\%)} = \frac{\text{耕作放棄地面積}}{\text{(農家の経営耕地面積+耕作放棄地面積)}} \times 100$$

(4) 経営感覚に優れた経営体の育成

ア 認定農業者の数(平成24年3月末日現在)

区分	認定農業者	うち法人
徳島県	2,446	142
中国四国	20,299	1,871
全国	237,428	15,642

資料:認定農業者、特定農業法人、特定農業団体の認定状況
(農林水産省経営局)

認定農業者制度とは、「農業経営基盤強化促進法」に基づき適用されるもので、経営改善に意欲ある農業者が農業経営の改善計画を作成し、その計画を市町村の基本構想に照らして認定する制度であり、次の様な支援措置が設けられている。

- ・ 農業委員会等による農地利用集積の支援
- ・ 税制上の特例
- ・ 制度資金の融資配慮
- ・ 農業者年金の保険料の助成
- ・ 経営相談、研修等の実施等

イ 農業経営体の法人化状況(平成22年2月1日現在)

区分	農事組合法人	株式会社 (特例有限会社を含む)	合名・合資会社	合同会社	その他法人	合計
徳島県	27	154	2	1	2	186
中国四国	646	1,366	12	8	67	2,099
全国	4,049	12,743	127	114	525	17,558

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

ウ 農業生産関連事業を行っている経営体数(平成22年2月1日現在)

区分	農産物の加工	消費者に直接販売	貸農園・体験農園等	観光農園	農家民宿	農家レストラン	海外への輸出	農業生産関連事業を行っている実経営体数
徳島県	360	4,291	47	44	10	10	5	4,551
中国四国	4,117	51,886	479	753	128	157	53	54,491
全国	34,172	329,122	5,840	8,768	2,006	1,248	445	351,494

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

注:事業種別は重複するため合計と実経営体数は一致しない。

——多様な担い手づくりの推進——

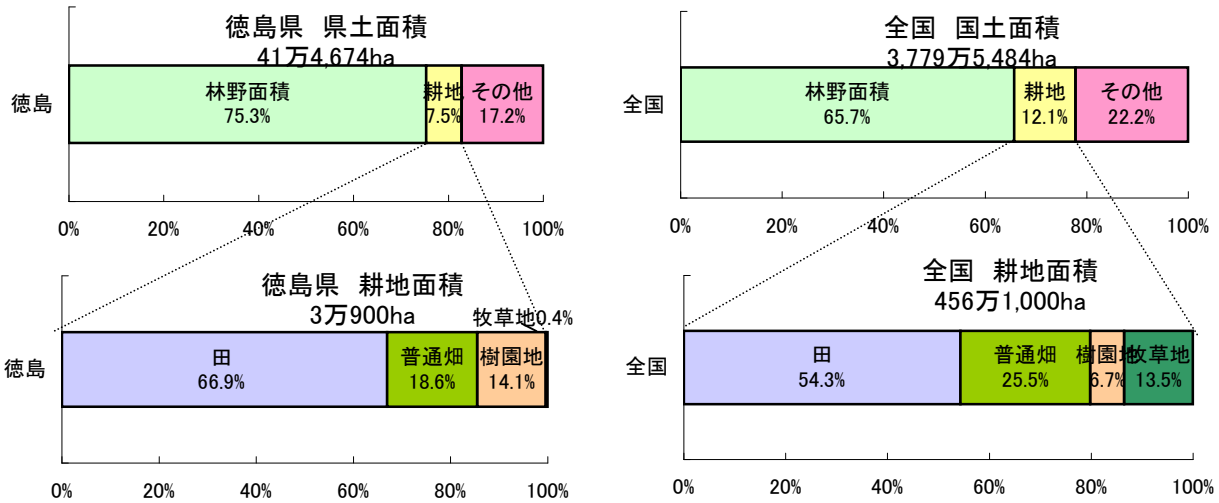
認定農業者や農業法人などの経営感覚に優れた意欲ある担い手や集落営農組織を育成するため、経営情報の提供、技術・経営指導、融資等の支援を行っている。また、農村地域を支える女性やこれからの本県農業の担い手としての活躍が期待されている青年農業者や新規就農者の育成など、農業農村の多様な担い手の育成を推進している。

平成24年3月末日の認定農業者数は2,446経営体であり、平成20年3月末日からの5年間でみると93経営体減少した。

認定農業者のうちの農業法人数は142法人で、平成20年3月末日からの5年間でみると30法人増加し、約1.3倍となっている。

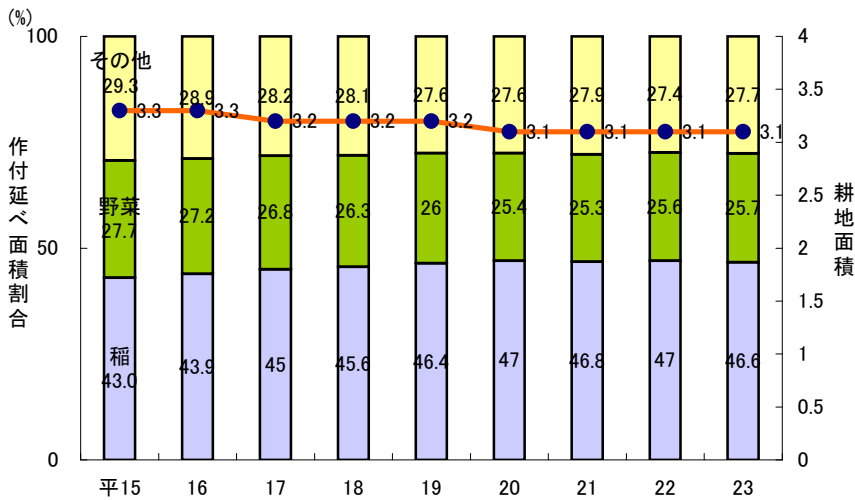
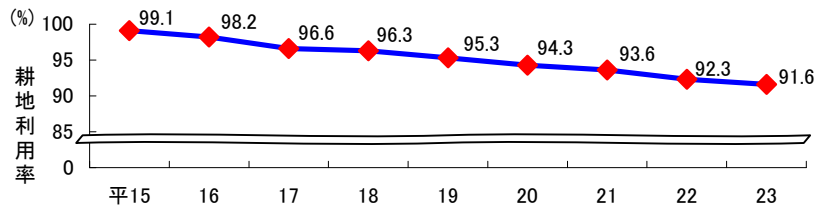
(5) 耕地

土地利用(平23)



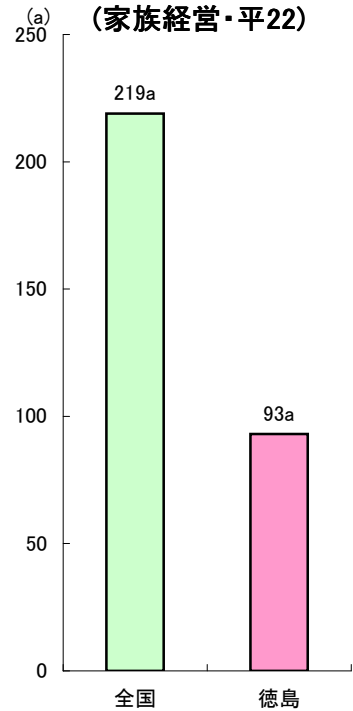
資料:面積は「国土地理院」
林野面積は「2010年農林業センサス」

耕地面積と耕地利用率



資料:農林水産省「作物統計調査」

1経営体当たり 経営耕地面積 (家族経営・平22)



資料:農林水産省「2010農林業センサス」

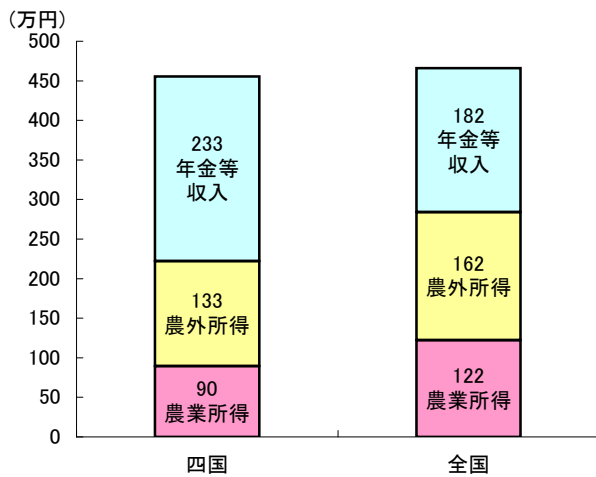
環境に調和した農業生産基盤の整備

農業の生産性向上や野菜、麦、大豆など多様な作物の栽培が可能となるよう、良好な営農条件を備えた農地、農業用水を確保するため、環境に調和した、ほ場整備、用排水路、農道等の生産基盤整備のほか、自然災害から、農地や農業施設の保全や機能回復等についても対策を図っている。

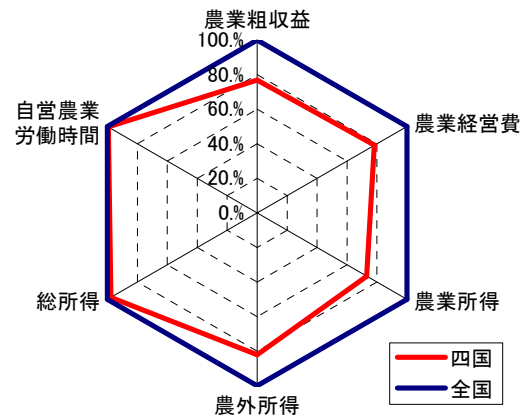
平成23年7月15日現在の耕地面積は3万900haで、前年に比べ200ha減少した。また、平成22年2月1日現在における1経営体当たり経営耕地面積は93a(平成17年から9a増)と全国平均に比べて小規模ながら、温暖な気候と恵まれた土地条件等を活かして冬野菜を中心とする園芸産地が形成されるなど土地が有効活用されている。

(6) 農業経営

農業所得及び総所得(平22) (販売農家1戸当たり)



資料: 農林水産省「農業経営統計調査」



資料: 農林水産省「農業経営統計調査」

農業経営の指標(平22) 一個別経営・販売農家1戸当たり

項目	単位	四国	全国	全国(%)	
農業粗収	1,000円	3,517	4,571	76.9%	
農業経営	1,000円	2,622	3,348	78.3%	
農業所得	1,000円	895	1,223	73.2%	
農業生産関連事業及び農外所得	1,000円	1,327	1,617	82.1%	
年金等の収入	1,000円	2,334	1,820	128.2%	
総所得	1,000円	4,556	4,660	97.8%	
租税公課諸負担	1,000円	612	678	90.3%	
可処分所得	1,000円	3,944	3,982	99.0%	
農業依存度	%	40.3	43.1	*△2.8	
農業所得率	%	25.4	26.8	*△1.4	
付加価値額	1,000円	1,015	1,440	70.5%	
農業固定資産額(土地を除く)	1,000円	4,768	3,914	121.8%	
自営農業労働時間	時間	1,824	1,834	99.5%	
経営耕地面積	a	129	230	56.3%	
集約度	10a当たり自営農業労働時間	時間	141	80	176.3%
	10a当たり農業固定資産額	1,000円	370	170	217.6%
収益性(所得)	家族農業労働1時間当たり	円	528	733	72.0%
	農業固定資産千円当たり	円	188	312	60.3%
生産性 (付加価値額)	経営耕地10a当たり	1,000円	79	63	125.4%
	自営農業労働1時間当たり	円	556	785	70.8%
	農業固定資産千円当たり	円	213	368	57.9%

資料: 農林水産省「農業経営統計調査」

*はポイント差

平成22年の四国における販売農家1戸当たりの農業所得は89万5,000円となった。
また、農業所得以外(生産関連事業、農業所得及び年金等)の収入を含めた総所得は455万6,000円となった。

農業純生産(農業生産によって新たに生み出された付加価値額)を経営耕地10a当たりで見ると、7万9,000円で全国平均の約1.25倍となっている。

2 農 業 生 産

(1)生産の概要

ア 農業生産の現状(作物別統計表)

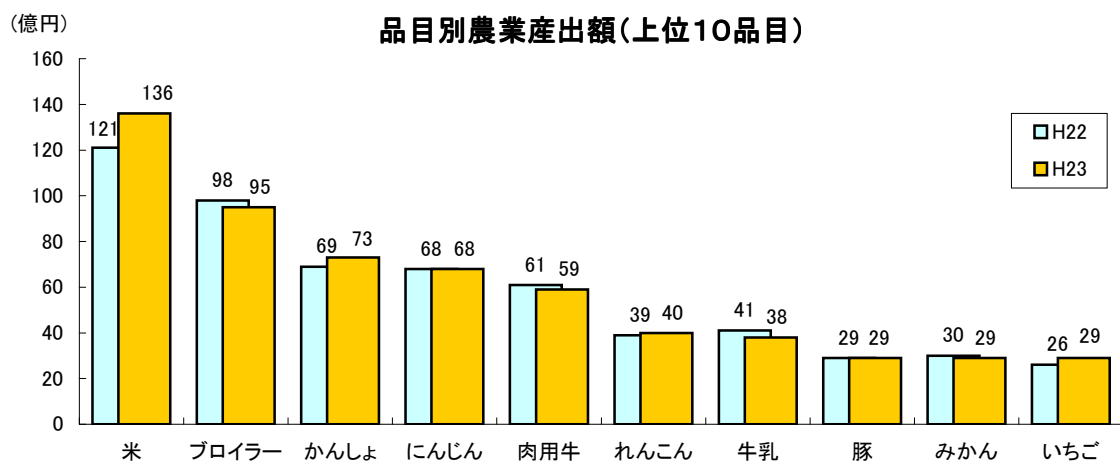
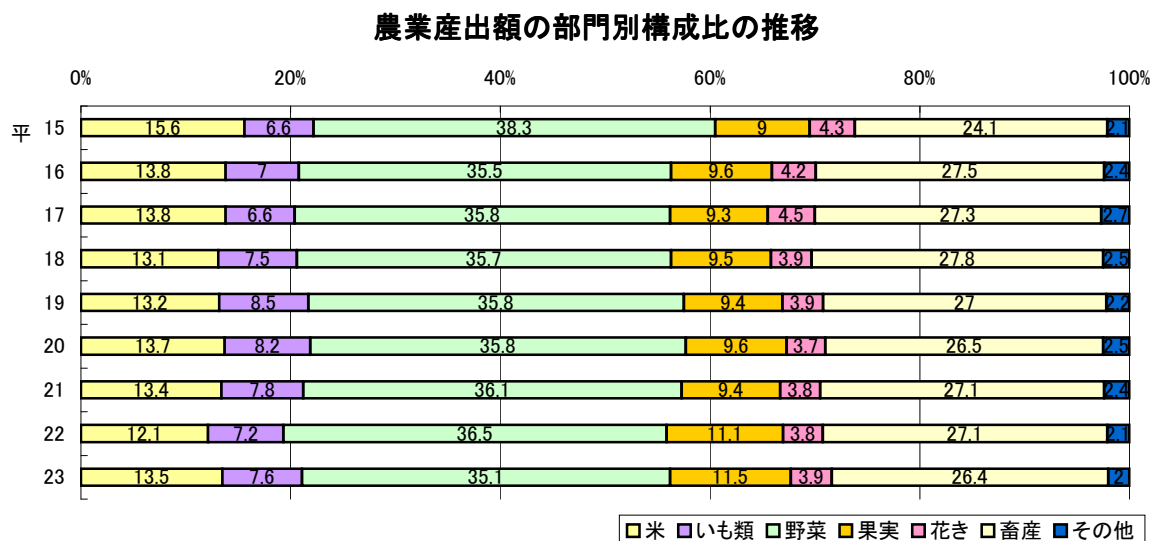
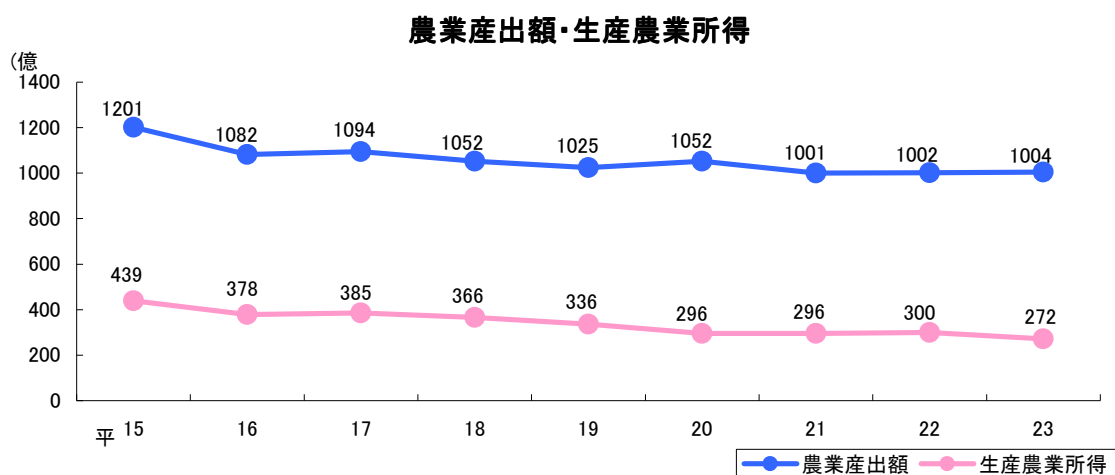
項 目	年 次	作 付 (栽 培) 面 積			収 穫 量	全 国 比 較				
		県 計 (ha)	第 一 位 市 町 村	シエア		作 付 (栽 培) 面 積		収 穫 量		
					県 計 (t)	シエア	順 位	シエア	順 位	
耕 種	水 稻	H24	13,200	阿南市	22.1%	63,000	0.8%	39位	0.7%	39位
	"	H23	13,200	阿南市	22.1%	61,100	0.8%	39位	0.7%	39位
	"	H22	13,500	阿南市	22.0%	63,600	0.8%	39位	0.8%	38位
	小 麦	H24	75	美馬市	34.7%	287	0.0%	34位	0.0%	30位
	二 条 大 麦	"	17	美馬市	76%	57	0.0%	19位	0.0%	19位
	か ん し ょ	H23	1,150			25,100	3.0%	6位	2.8%	6位
	ば れ い し ょ	"	145			2,340	0.2%	42位	0.1%	37位
	き ゅ う り	"	74			7,410	0.6%	41位	1.3%	24位
	ト マ ト	"	83			5,450	0.7%	41位	0.8%	29位
	う ち ミ ニ ト マ ト	"	24			1,380	1.2%	25位	1.3%	19位
	な す	"	113			7,750	1.1%	34位	2.4%	13位
	し し と う	"	13			336	3.5%	8位	4.0%	4位
	は く さ い	"	95			5,000	0.5%	39位	0.6%	31位
	キ ャ ベ ツ	"	170			6,840	0.5%	40位	0.5%	33位
	ほ う れ ん そ う	"	661			6,500	3.0%	10位	2.5%	11位
	ブ ロ ッ コ リ ー	"	508			5,280	3.8%	11位	4.1%	8位
	カ リ フ ラ ワ ー	"	99			2,390	7.5%	3位	10.8%	1位
	レ タ ス	"	402			7,580	1.9%	13位	1.4%	13位
	ね ぎ	"	199			3,010	0.9%	34位	0.6%	33位
	た ま ね ぎ	"	93			3,330	0.4%	34位	0.3%	28位
だ い こ ん	"	447			31,800	1.3%	25位	2.1%	11位	
に ん じ ん	"	1,010			52,900	5.3%	4位	8.6%	3位	
れ ん こ ん	"	538			7,100	13.4%	2位	12.2%	2位	
す だ ち	H22	452			5,788	98.3%	1位	98.4%	1位	
み か ん	H23	919			12,700	1.9%	14位	1.3%	16位	
日 本 な し	"	243			5,590	1.7%	15位	1.9%	16位	
う め	"	231			964	1.3%	24位	0.9%	6位	
く り	"	143			-	0.6%	35位	-	-	

注:野菜の作付面積及び収穫量,果樹の収穫量については,調査対象都道府県順位による
資料:農林水産省「作物統計調査」,「特産果樹生産動態等調査」,もうかるブランド推進課調べ

項 目	単 位	調 査 期 日	飼 養 頭 羽 数	全 国 比 較		
				シ エ ア	順 位	
畜 産	肉 用 牛	頭	H24.2.1	27,300	1.0%	23 位
	乳 用 牛	"	"	5,880	0.4%	32 位
	豚	"	"	47,300	0.5%	31 位
	採 卵 鶏	1000羽	"	820	0.5%	36 位
	ブ ロ イ ラ ー	"	H24.10.1	4,979	-	-

資料:農林水産省「畜産統計調査」,「食鳥流通統計調査」,畜産課調べ

イ 農業産出額・生産農業所得

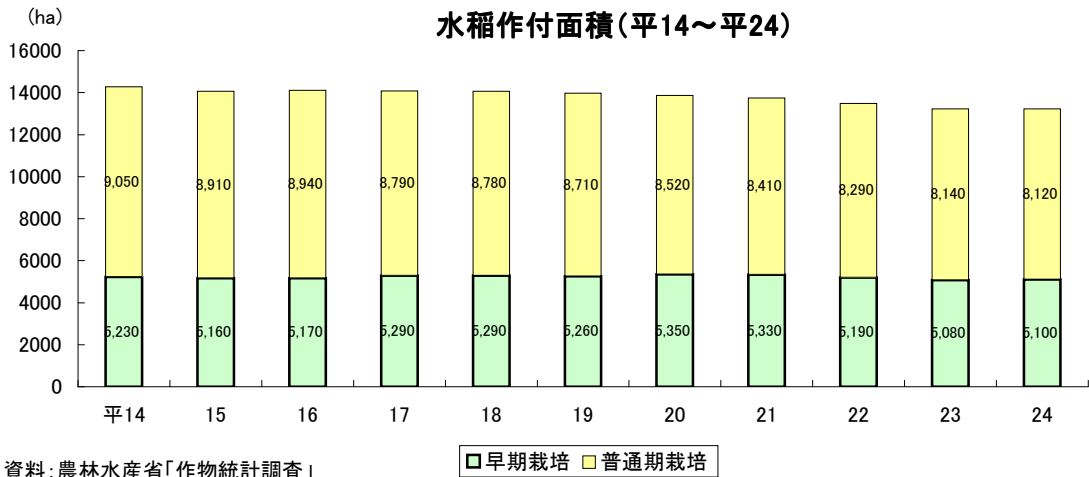
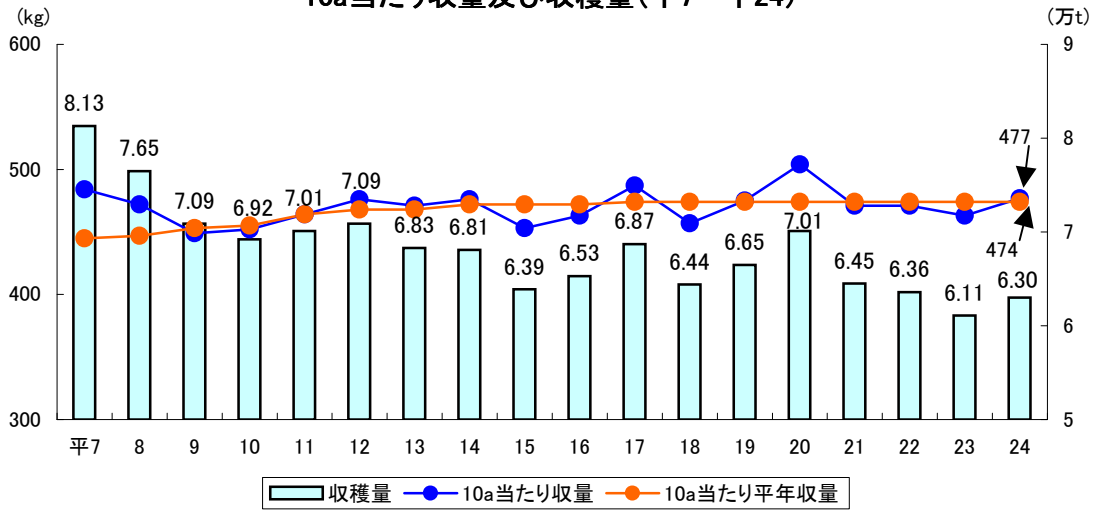


資料: 農林水産省「生産農業所得統計」

徳島県における平成23年の農業産出額は1,004億円となった。
これを部門別で見ると、順位は前年と変わらず、野菜が35.1%を占め最も高く、次いで畜産26.4%、米13.5%、果実11.5%の順となっている。品目別では米、プロイラー、かんしょ、にんじん、肉用牛の順となっており、これらの上位5品目で全体の約4割以上を占めている。

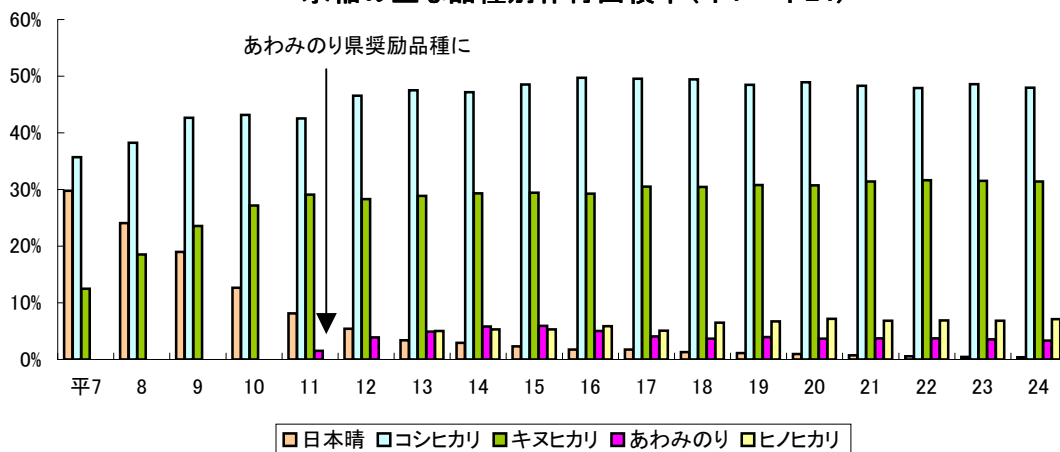
(2)米

10a当たり収量及び収穫量(平7~平24)



資料:農林水産省「作物統計調査」

水稻の主な品種別作付面積率(平7~平24)



資料:もうかるブランド推進課調べ

——10a当たり収量は477kg——

平成24年産水稻の作付面積は1万3,200haで、前年との増減はない。10a当たり収量は477kgで、作況指数は101となり、収穫量は6万3,000tとなった。

品種別の作付状況は消費者の良食味米指向などから全体の5割がコシヒカリ、3割がキヌヒカリとなっている。

平成23年度農業者戸別所得補償制度の取組状況

項 目	実 績
戸別所得補償制度交付件数	8,397件
戸別所得補償制度交付額	10.8億円
①米の所得補償交付件数	5,563件
米の所得補償交付額	3.8億円
米の所得補償交付面積(控除面積含む)	2,563ha(3,131ha)
②水田利活用の所得補償交付件数	5,745件
水田利活用の所得補償交付額	6.5億円
水田利活用の所得補償交付面積	2,963ha
③畑作物の所得補償交付件数	195件
畑作物の所得補償交付額	0.4億円
④各種加算措置(規模拡大加算等)交付件数	15件
各種加算措置(規模拡大加算等)交付額	0.0億円
各種加算措置(規模拡大加算等)交付面積	20ha

平成23年度農業者戸別所得補償制度における助成実績の内訳

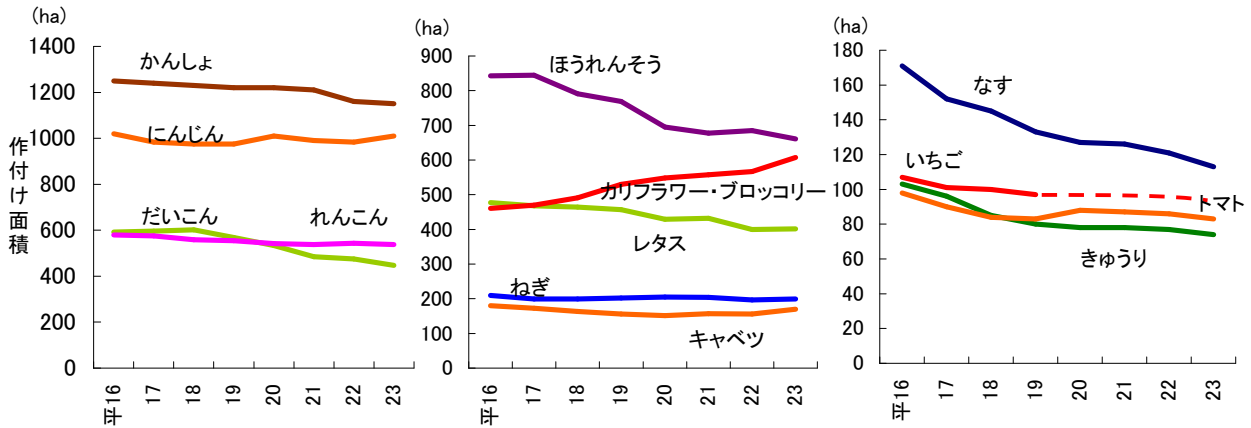
作物名	助成対象面積(ha)
麦	96
大豆	38
そば	8
飼料作物	193
加工用米	9
WCS用稲	66
米粉用米	14
飼料用米	389
その他(野菜・果樹・地力増進作物等)	2,150
合 計	2,964

注:数字はラウンドのため合計と合わない場合がある。

農業者戸別所得保証制度を農家経営の安定に最大限活用するための、大規模農家向けの「主食用米＋飼料用米」、園芸農家向けの「主食用米＋飼料用米＋野菜」の組合せ等、7つの「徳島型水田農業モデル」を提示し、普及を図り、飼料用米、飼料用(WCS)稲等の「新規需要米」は、400ha以上の作付け拡大が図られた。

また、各県で助成内容が設定できる「産地資金」が措置されたことから、地域が選定した野菜等の作付拡大に対する助成を設け、本県野菜等の園芸品目の産地づくりが継続されるよう措置を行った。

(3) 野菜

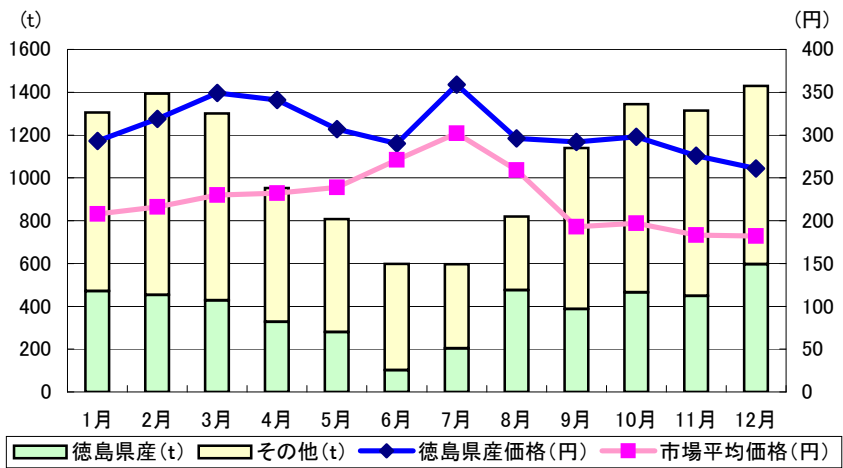


かんしょ(さつまいも)の作付面積及び収穫量
 収穫量は全国第6位、大阪中央卸売市場での取扱量は第1位(占有率35.7%)

収穫量の全国上位都道府県(平23)

大阪中央卸売市場における月別取扱量及び価格(平24)

順位	都道府県	作付面積	収穫量
全	国	38,900	885,900
1	鹿児島	14,000	350,000
2	茨城	6,530	165,200
3	千葉	4,610	115,700
4	宮崎	3,000	72,000
5	熊本	1,200	27,600
6	徳島	1,150	25,100
7	静岡	847	14,400
8	高知	469	8,250
9	神奈川	381	6,860
10	大分	303	6,210



かんしょは、5割以上がでん粉や焼酎等に向けられるが、徳島県産は「なると金時」として市場に出荷され京阪神市場で高いシェアがある。大阪中央卸売市場では、食味の良さが評価され市場平均価格に比べ本県産の価格は約4割高となっており、取扱量も全体の約1/3を占めている。

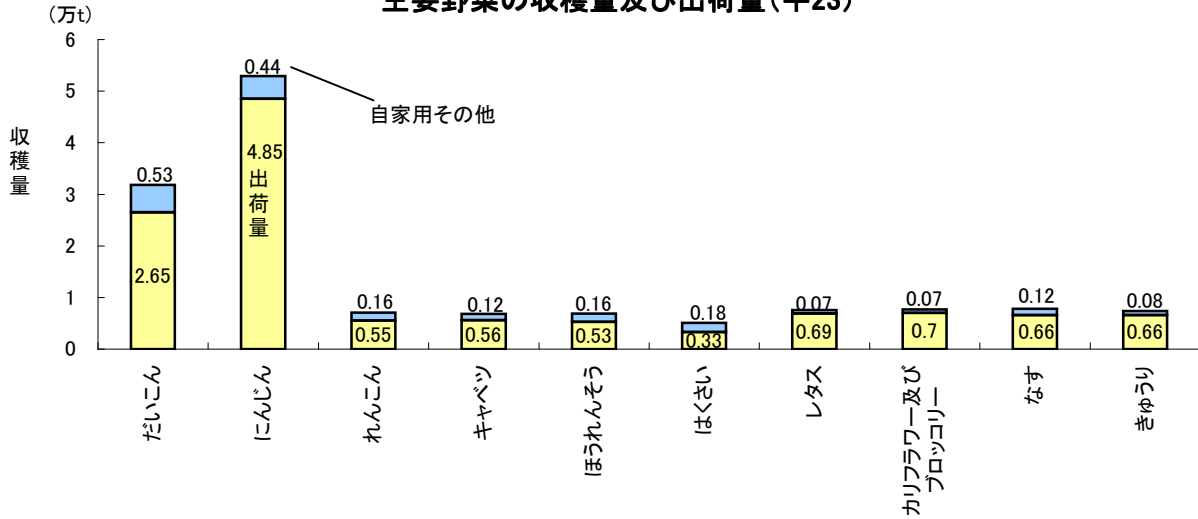
資料：農林水産省「作物統計調査」、大阪中央卸売市場「青果物流通年報」

情報の受発信機能の強化を目指す

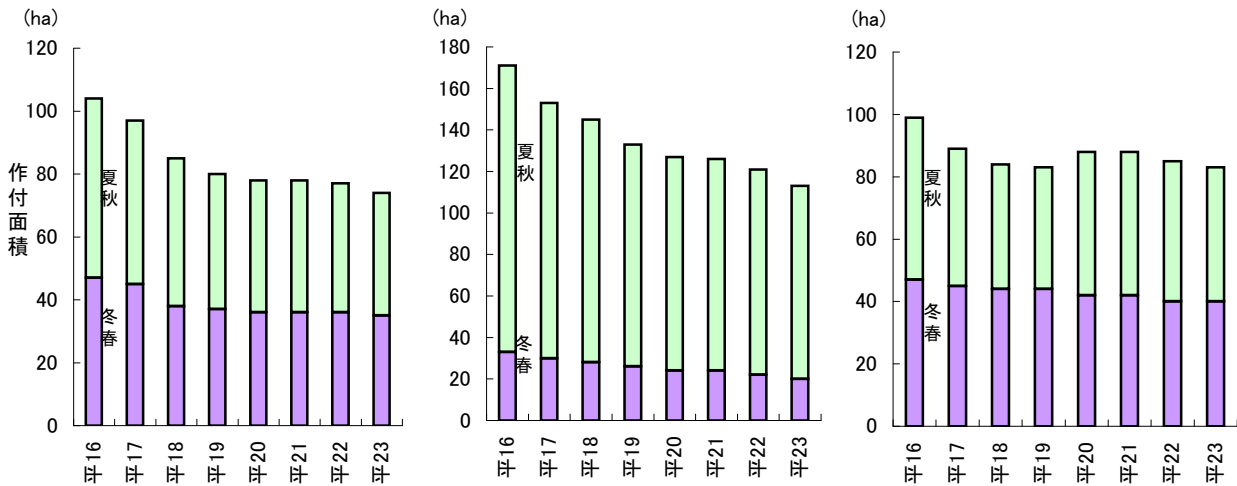
本県は、豊かな自然環境や立地条件に恵まれ多様で豊富な食材を有しているが、広域交通体系・高度情報化の進展による多チャンネル化、食品に対する安全・安心への高まり、食生活や嗜好の多様化等で本県農畜産物流通を取り巻く環境は大きく変化している。

これらの変化に即応するため、インターネット、マスメディア等を活用した県産品・産地の情報発信や「新鮮なっ！とくしま」号の展開による「徳島ならではの」のPR活動により、消費者ニーズの把握と認知度向上に取り組んでいる。

主要野菜の収穫量及び出荷量(平23)



主要野菜作付面積と季節区分割合(平23)



単位: ha

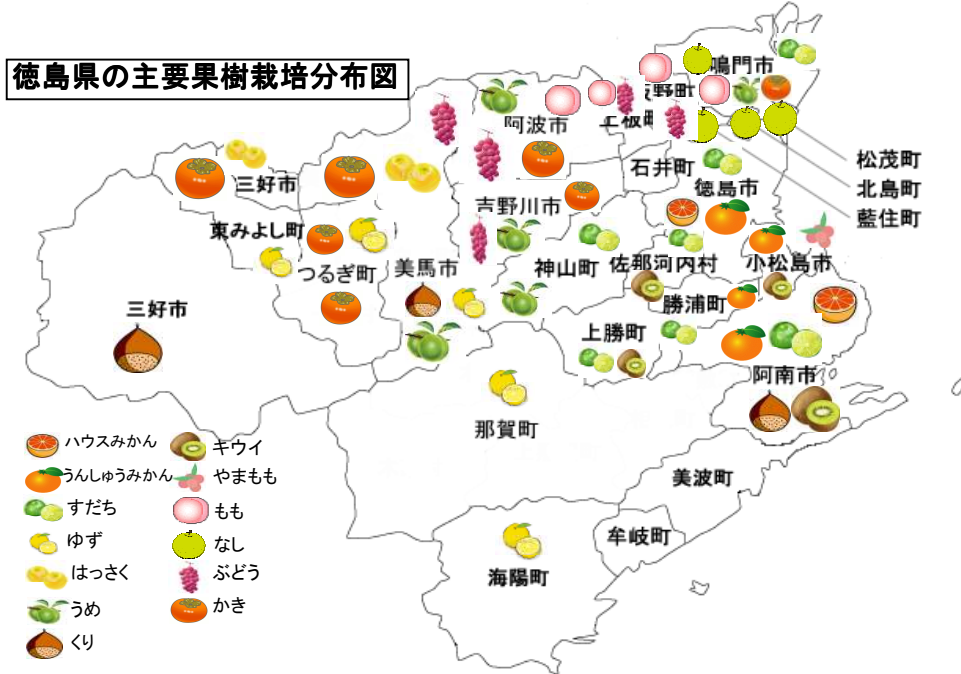
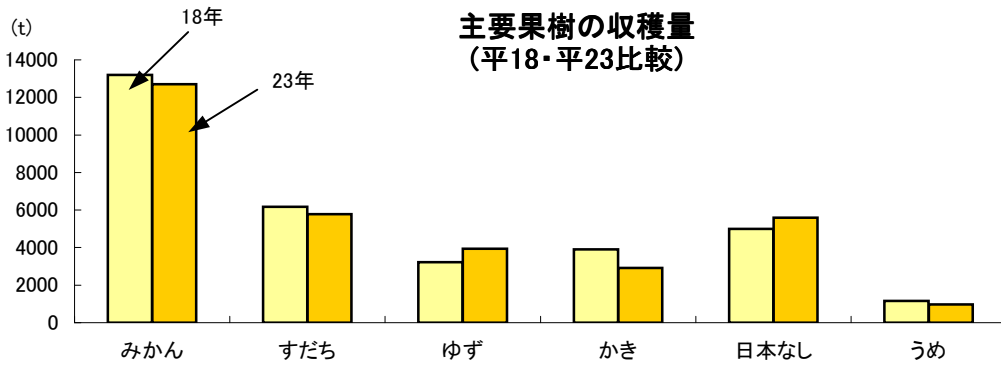
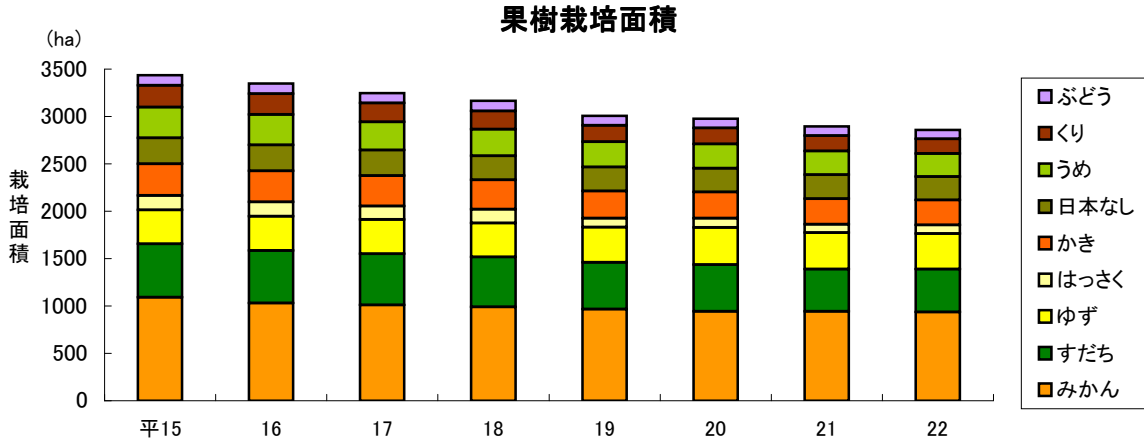
区分	きゅうり			なす			トマト		
	作付面積	季節区分		作付面積	季節区分		作付面積	季節区分	
		冬春	夏秋		冬春	夏秋		冬春	夏秋
平 16	103	47	57	171	33	138	98	47	52
17	96	45	52	152	30	123	90	45	44
18	85	38	47	145	28	117	84	44	40
19	80	37	43	133	26	107	83	44	39
20	78	36	42	127	24	103	88	42	46
21	78	36	42	126	24	102	87	42	46
22	77	36	41	121	22	99	86	40	45
23	74	35	39	113	20	93	83	40	43

資料: 農林水産省「作物統計調査」

「新鮮とくしまブランド戦略」の推進

新鮮食料供給地として県内外の消費者の信頼を確保するとともに、輸入農産物にも負けない力強い産地を育成するため、品質や供給力の向上を図りながら、生産から販売・消費に至る総合的な戦略を展開し、県産農林水産物の価値を高め、産地と品目のブランド化を推進している。

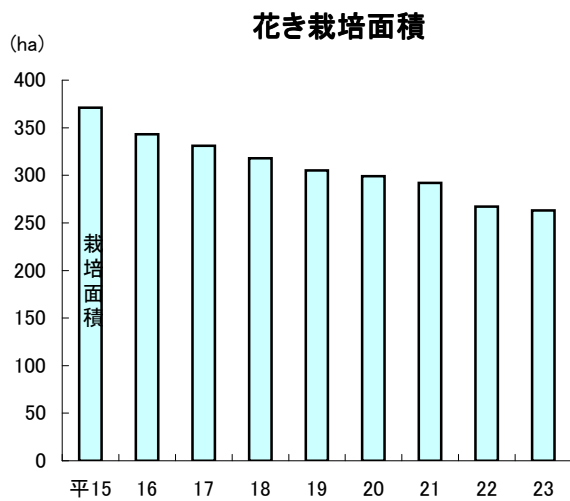
(4) 果樹



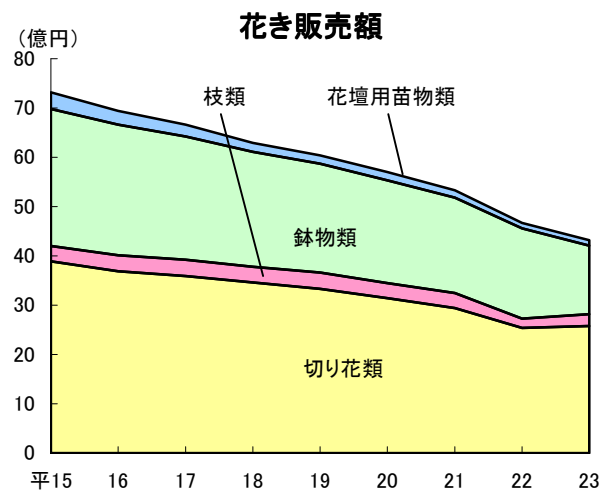
本県は、平成23年に策定した「徳島県果樹農業振興計画書」に基づいて、恵まれた自然環境のもと、すだちに代表されるブランド品目等の高品質な果実の生産振興を図っているが、近年は高齢化等により生産量が減少傾向。

平成23年度果樹の栽培面積は3,068haで、種類別面積割合は、みかん29.9%、その他かんきつが34.8%で約6割を占め、主要果樹のかき8.3%、うめ7.5%、日本なし7.9%を加えると全果樹の8割以上となっている。

(5) 花き



資料: 徳島県「徳島の花」「徳島の園芸」

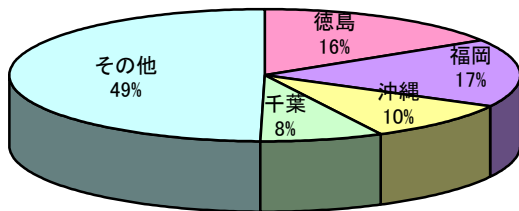


資料: 徳島県「徳島の花」「徳島の園芸」

平成23年花き栽培面積は263haで、前年に比べ4ha減少した。類別にみると、切花類は124ha、枝物類は116ha、鉢物類は21ha、花壇用苗物類は2haで、すべて前年並みであった。

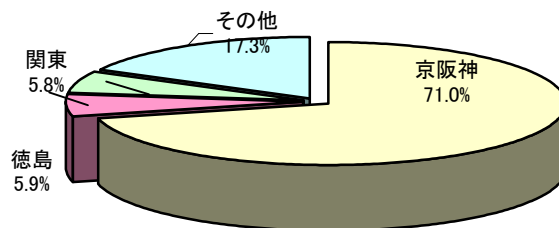
——洋ラン類の切花は全国で第2位の出荷量——

洋ラン(切り花)都道府県別出荷量割合(平23)



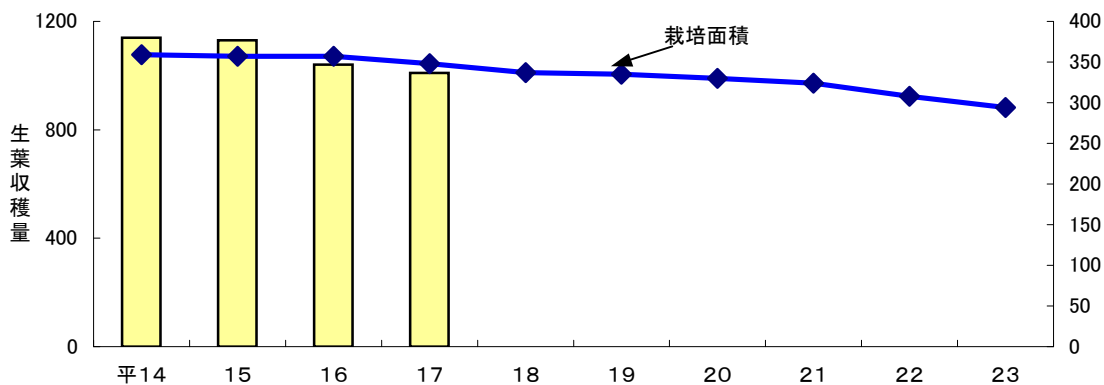
資料: 農林水産省「花き生産出荷統計」

県産洋ラン(切り花)出荷先の地域別割合(平23)



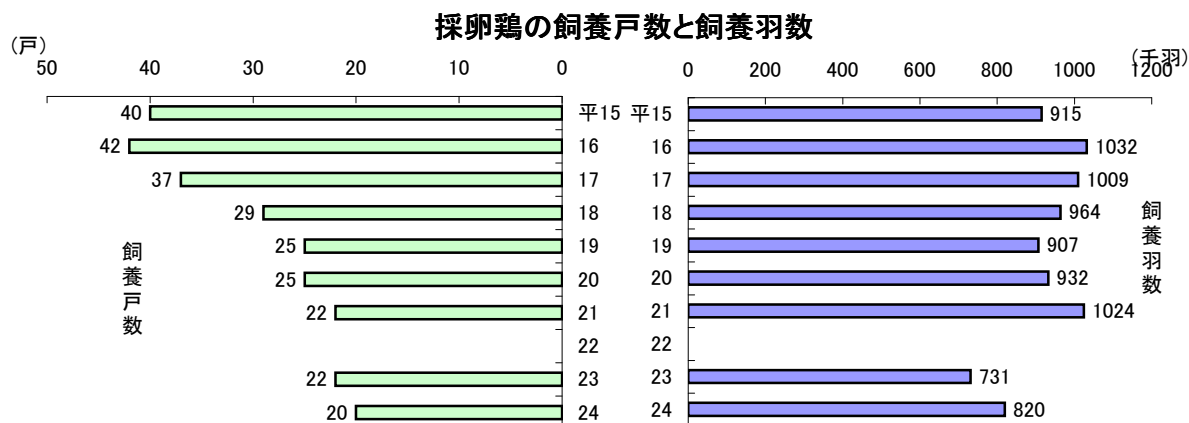
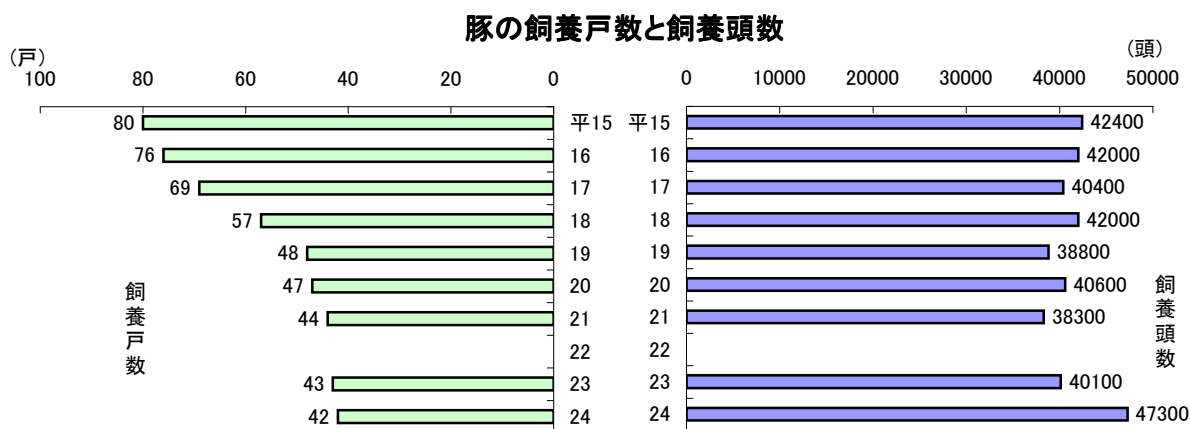
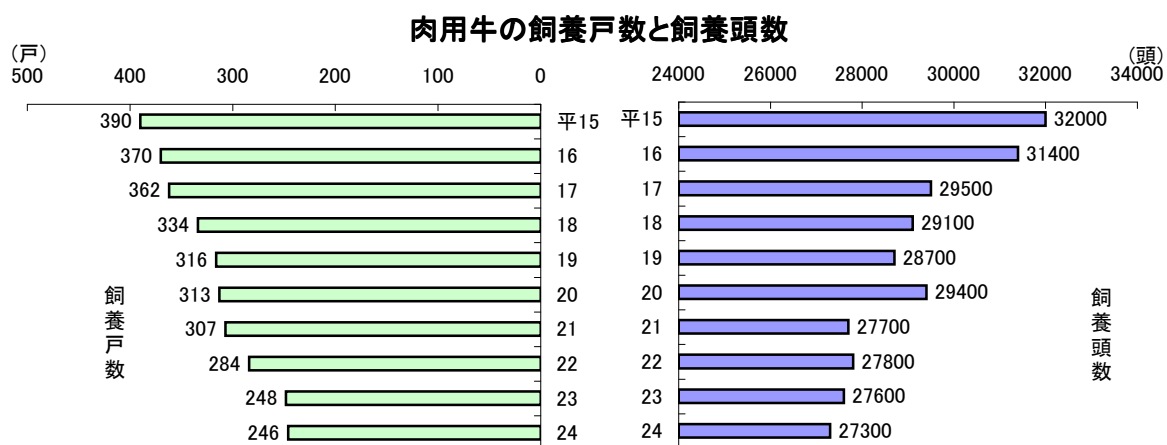
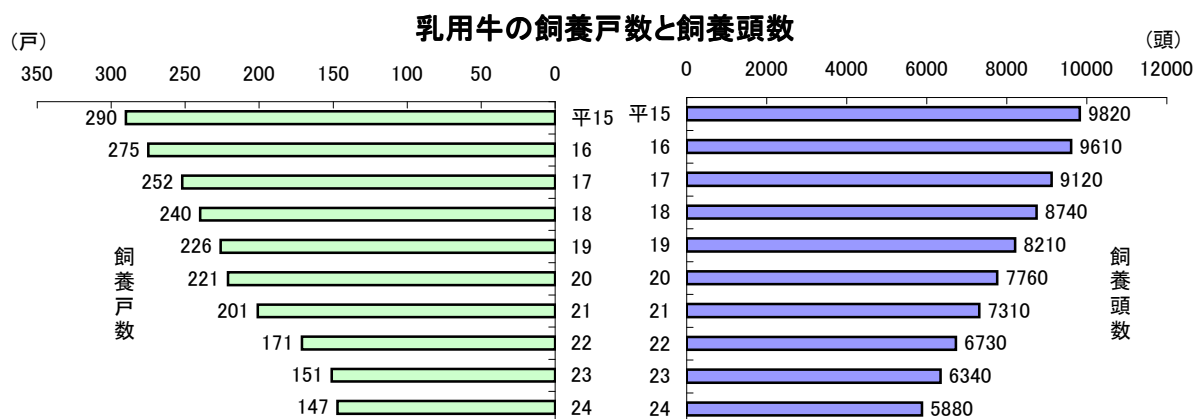
資料: 徳島県「徳島の園芸」

(6) 茶



※平成18年以降は収穫量は調査していない。(主産県のみ調査)
資料: 農林水産省「作物統計調査」

(7) 畜産



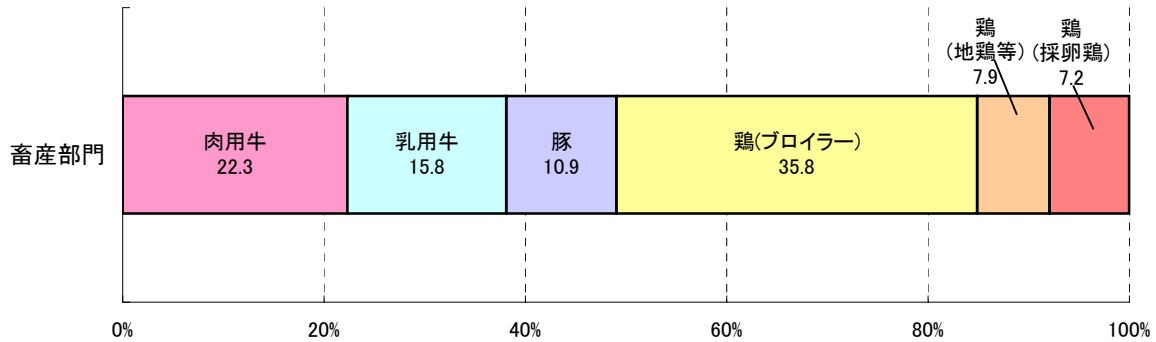
注：平成22年の豚、採卵鶏は調査休止

ブロイラーの飼養戸数と飼養羽数



注：平成22年、23年のブロイラーは調査休止。平成24年は畜産課調べ。

農業算出額畜産部門構成比(平23)



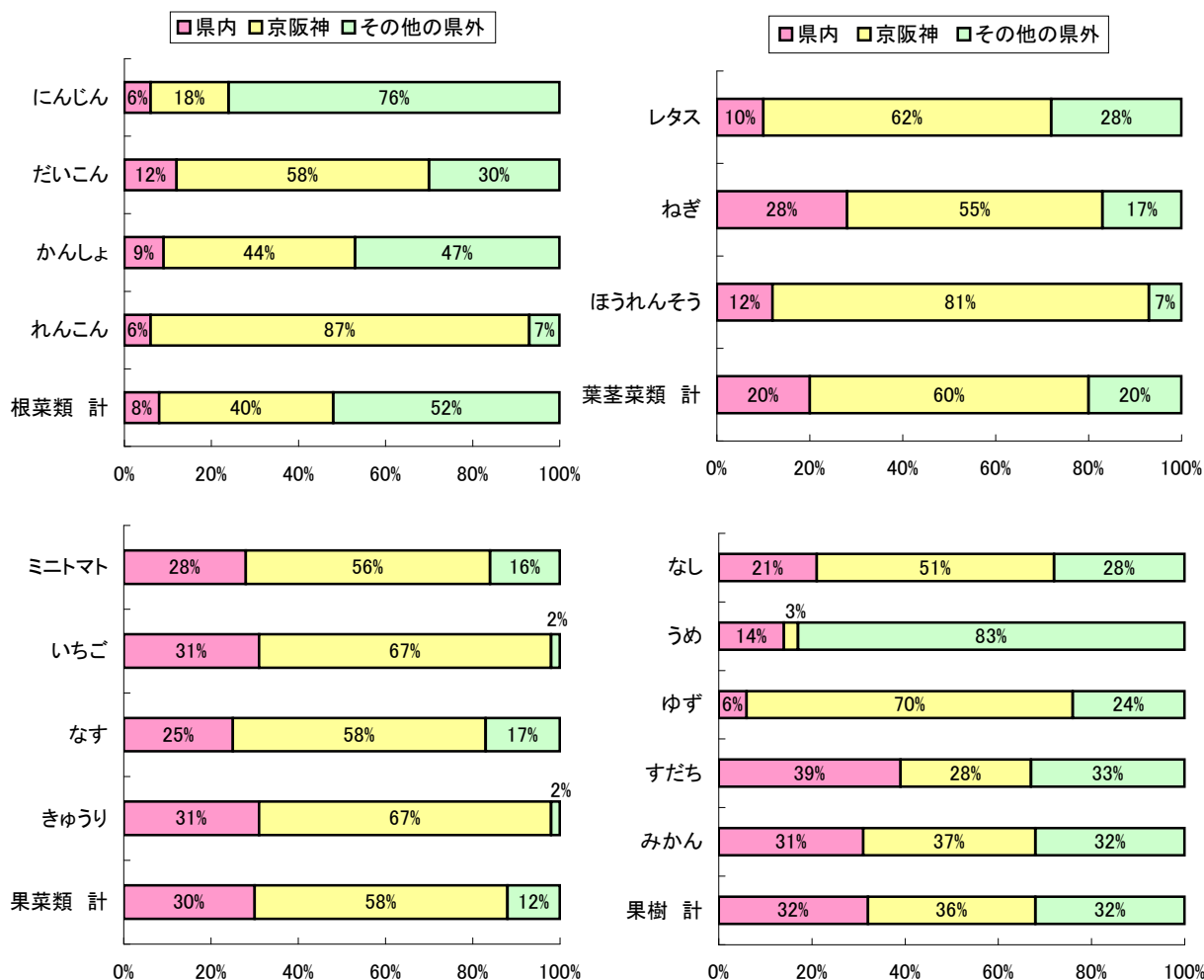
———高品質で安全・安心な畜産物の供給———

畜産業の振興を図るため、活力ある畜産経営の拡大支援や担い手を対象とした畜産物等価格安定対策、家畜改良増殖、家畜伝染病対策、家畜衛生及び処理・加工、流通施設の近代化等力強い生産供給体制の確立を推進している。とりわけ、「阿波尾鶏」等地域畜産ブランドの増産や自給飼料の生産拡大を図り、安全で高品質な畜産ブランドの安定供給に努めている。

また、環境に配慮した農業の一環として、家畜ふん尿の適正処理及び畜産バイオマス資源の循環利用等の家畜環境対策を推進している。

3 農産物仕向先別出荷動向(平23)

主な野菜・果樹の仕向先別金額割合(根菜類・葉茎菜類・果菜類・果樹)



資料:徳島県「徳島の園芸」

——京阪神への安定供給が続く——

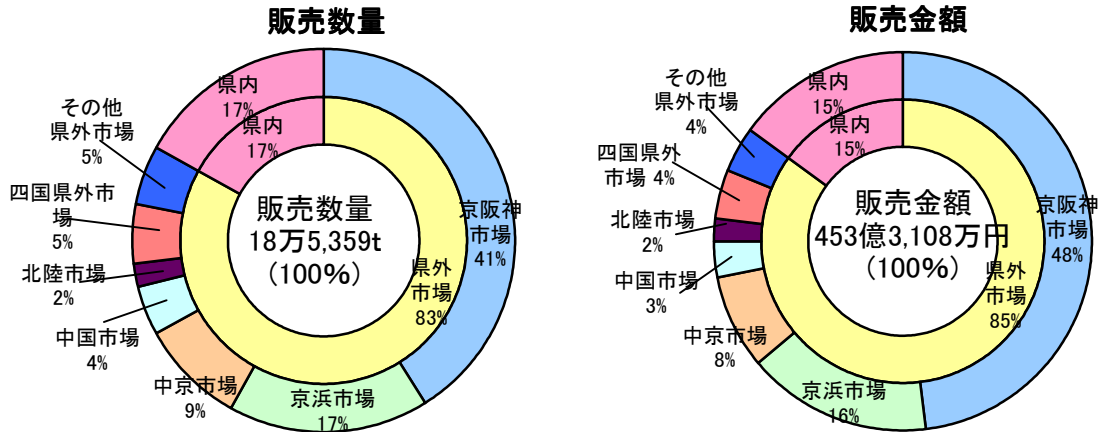
本県は恵まれた立地条件を活かしながら、多様化した消費者動向に即応して、近畿圏等への生鮮食料品の安定供給を続けている。

平成23年における徳島県産野菜の市場向け販売数量は18万5,359tで、前年に比べ692t(0.4%)減少、同販売金額は453億3,108万円で、前年に比べ9億2,658万円(2.1%)増加した。このうち、京阪神市場は、販売数量で40.8%、販売金額で48.0%を占めている。

果実販売数量は2万1,905tで、前年に比べ3,537t(19.0%)増加、同販売金額は70億3,303万円で、前年に比べ16,371万円(2.0%)減少した。このうち、京阪神市場は、販売数量で31.7%、販売金額で35.9%を占めている。

4 青果物販売動向(平23)

(1) 野菜類

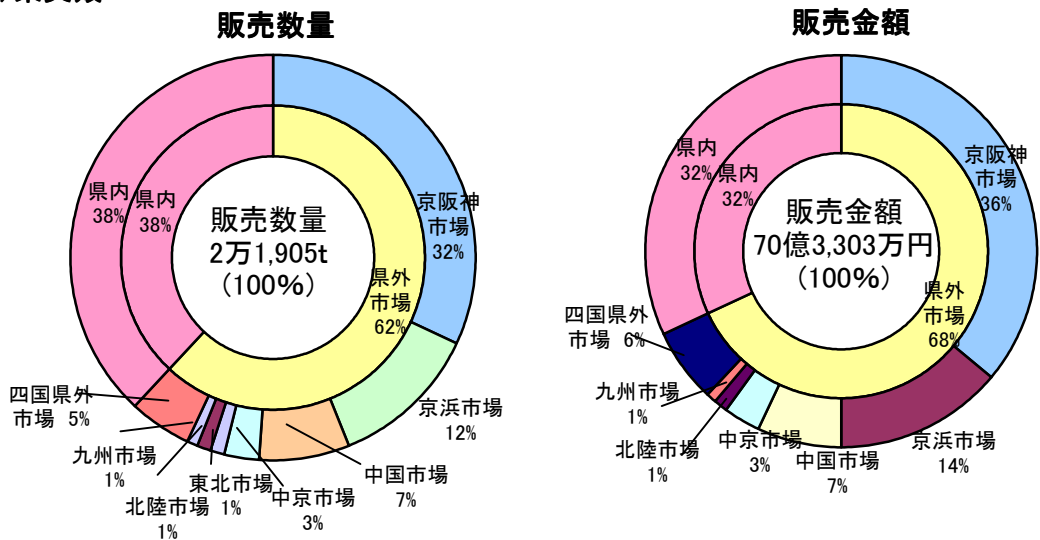


主な卸売市場における出荷数量・金額と県産シェア

区分	総量		うち徳島県産		本県産比率	
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(%)	金額(%)
京阪神主要7市場	971,155	207,547	57,540	19,567	5.9	9.4
大阪市中央市場本部	317,964	71,652	19,830	6,865	6.2	9.6
大阪市中央東部市場	135,614	25,331	6,662	2,060	4.9	8.1
大阪府中央市場	159,639	32,683	8,461	3,160	5.3	9.7
神戸市中央市場本部	91,118	18,626	7,164	2,755	7.9	14.8
神戸市中央東部市場	21,496	5,290	2,717	1,071	12.6	20.2
尼崎市中央市場	22,964	4,511	2,076	602	9.0	13.3
京都市中央市場	222,360	49,454	10,630	3,054	4.8	6.2
東京都中央市場	1,529,997	339,346	18,793	4,680	1.2	1.4
名古屋中央市場	398,148	83,165	9,824	2,357	2.5	2.8
徳島市中央市場	58,920	12,921	31,463	7,628	53.4	59.0

資料：各卸売市場年報(うめ、ゆず、すだち、ゆこう、ぎんなん、かぼす、きのこ類を含む)

(2) 果実類



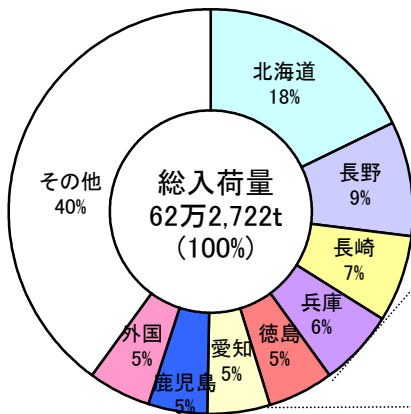
主な卸売市場における出荷数量・金額と県産シェア

区分	総量		うち徳島県産		本県産比率	
	数量(t)	金額(百万円)	数量(t)	金額(百万円)	数量(%)	金額(%)
東京都中央市場	467,259	155,290	420	138	-	-
大阪市中央市場本部	152,527	50,665	2,860	1,693	2	3
大阪市中央市場(東部市場)	60,111	14,901	507	278	1	2
大阪府中央市場	71,914	19,532	923	385	1	2
神戸市中央市場本部	35,469	9,851	572	142	2	1
神戸市中央市場(東部市場)	10,880	3,635	107	36	1	1
徳島市中央市場	20,053	5,854	7,947	2,476	40	42

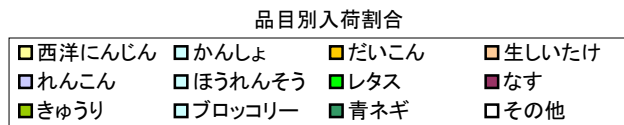
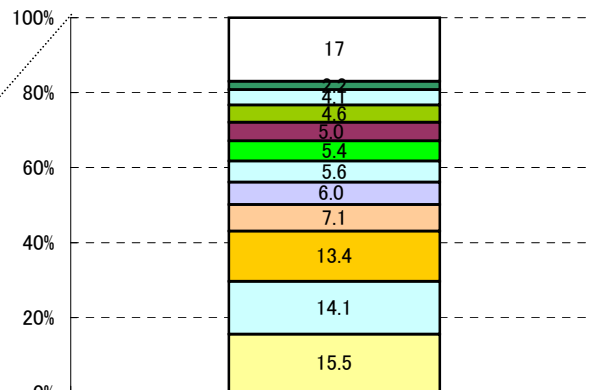
資料：各卸売市場年報(いちご、すいか、メロン類を含む)

5 大阪中央卸売市場での県産青果物(野菜)の位置(平成24年1月～12月)

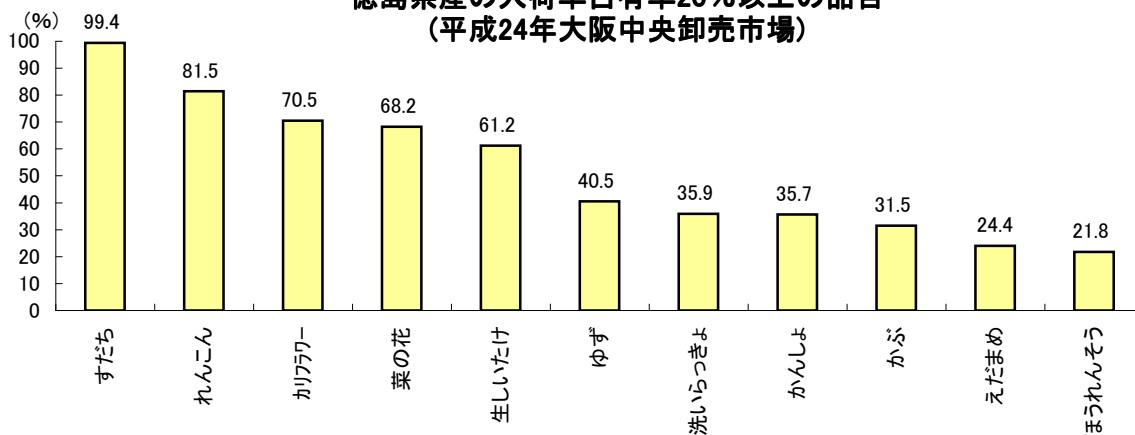
大阪中央卸売市場における
産地別入荷状況



徳島県産野菜の
品目別入荷割合



徳島県産の入荷率占有率20%以上の品目
(平成24年大阪中央卸売市場)



	すだち	れんこん	カリフラワー	菜の花	生しいたけ	ゆず	洗いらっきよ	かんしょ	かぶ	えだまめ	ほうれんそう
入荷量占有率	99.4%	81.5%	70.5%	68.2%	61.2%	40.5%	35.9%	35.7%	31.5%	24.4%	21.8%
第1位 都道府県・国	徳島	徳島	徳島	徳島	徳島	徳島	鳥取	徳島	徳島	岐阜	岐阜
第1位 入荷量	351	1,962	486	264	2,347	158	167	4,636	638	373	2,758
第2位 都道府県・国	高知	茨城	長野	香川	秋田	高知	徳島	茨城	福岡	徳島	徳島
第2位 入荷量	1	236	139	46	326	125	104	4,236	353	365	1,842
第3位 都道府県・国	和歌山	佐賀	大阪	兵庫	中国	愛媛	高知	宮崎	青森	台湾	福岡
第3位 入荷量	1	120	18	30	250	70	12	1,724	264	210	1,174

資料: 大阪中央卸売市場「青果物流通年報」

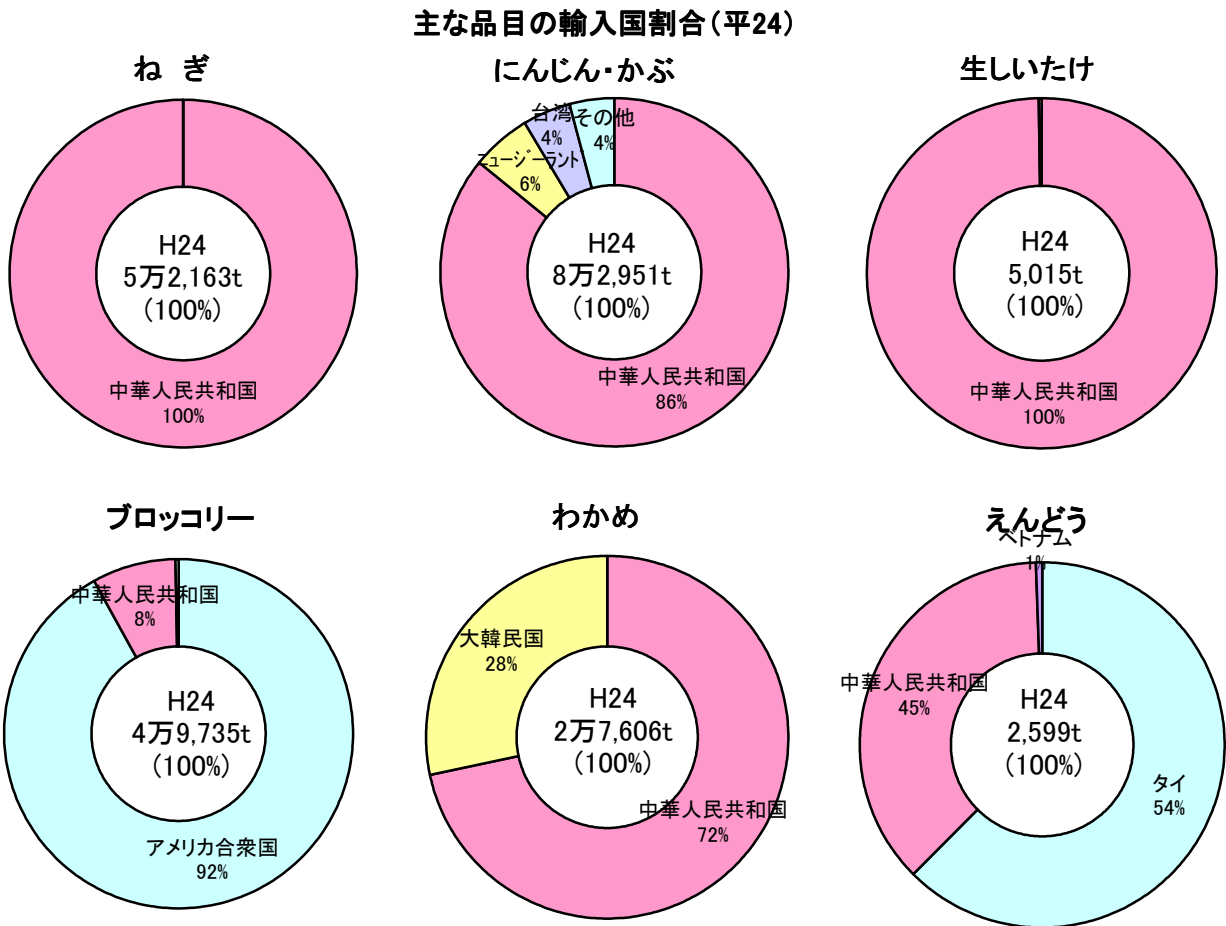
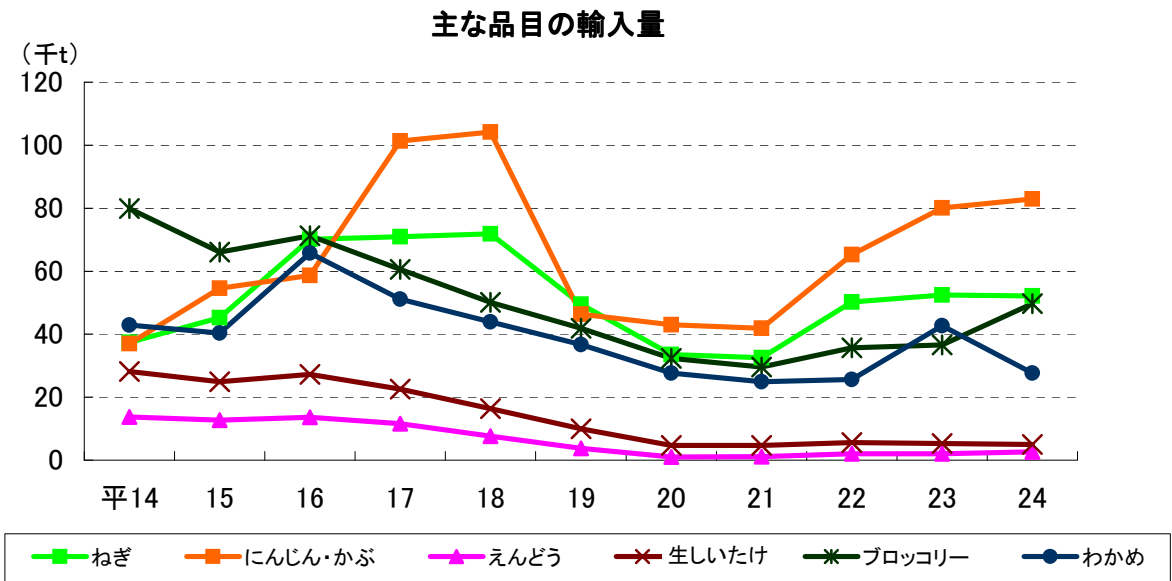
——大阪中央卸売市場で上位を占める県産野菜——

平成24年の大阪中央卸売市場における徳島県産の野菜入荷量は3万2,918t(前年比5.7%減)であり、これは市場全入荷量の5.3%を占めており、北海道、長野県、長崎県、兵庫県に次いで第5位となっている。

県出荷量総量に占める割合を品目別にみると、西洋にんじん(15.5%)かんしょ(14.1%)だいこん(13.4%)生しいたけ(7.1%)れんこん(6.0%)ほうれんそう(5.6%)レタス(5.4%)なす(5.0%)きゅうり(4.6%)と本県の特産品が上位に並んでいる。

また、市場占有率20%以上の品目を産地別にみると、すだち、れんこん、カリフラワー、菜の花、生しいたけ、ゆず、かんしょ、かぶの8品目で第1位であり、大阪中央卸売市場では徳島県が野菜の大きな供給地となっている。

6 主な農林水産物の輸入動向(平24)



資料: 財務省「貿易統計」

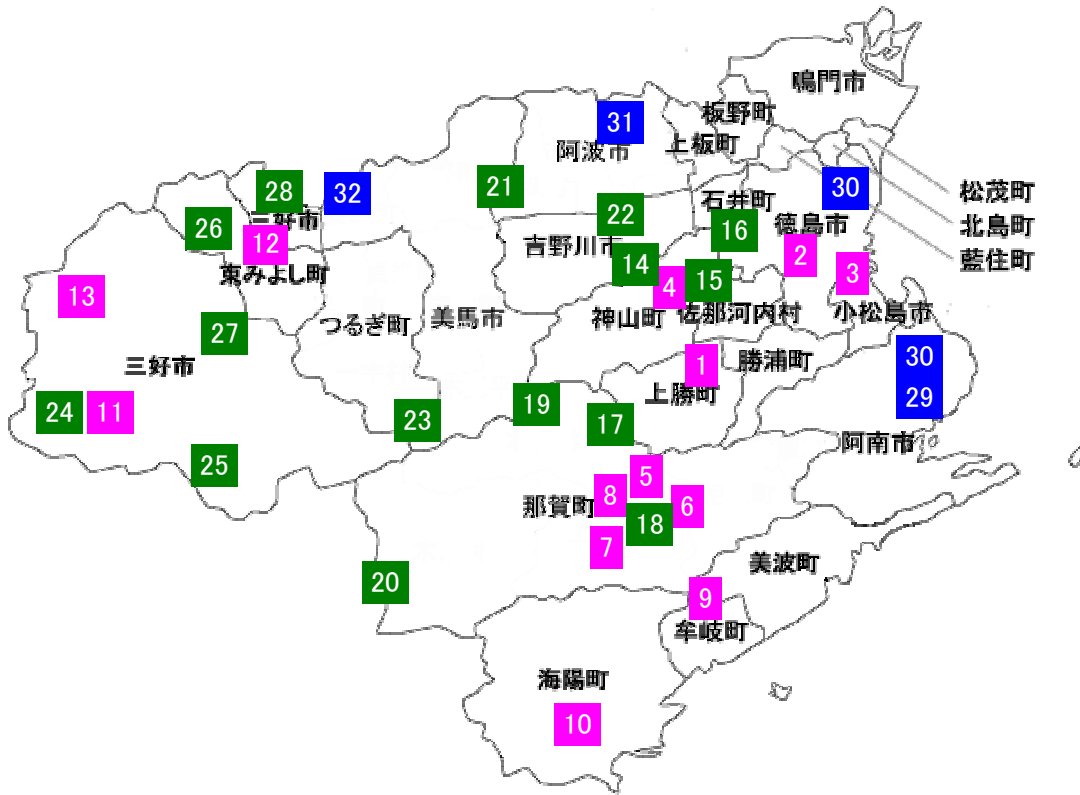
——平成24年の輸入生鮮野菜は増加——

平成24年に輸入された野菜(生鮮・冷蔵)は88万2,082tで、前年に比べ4万9,366t(前年比5.9%)増となった。また、主な輸入先は中国(57.9%)、アメリカ合衆国(13.4%)、ニュージーランド(11.3%)であり、この上位3か国で83%を占めている。

一方、冷凍野菜の輸入量は95万3,988tで、前年に比べ4万9,576t(前年比5.5%)増加している。

Ⅲ 林 業

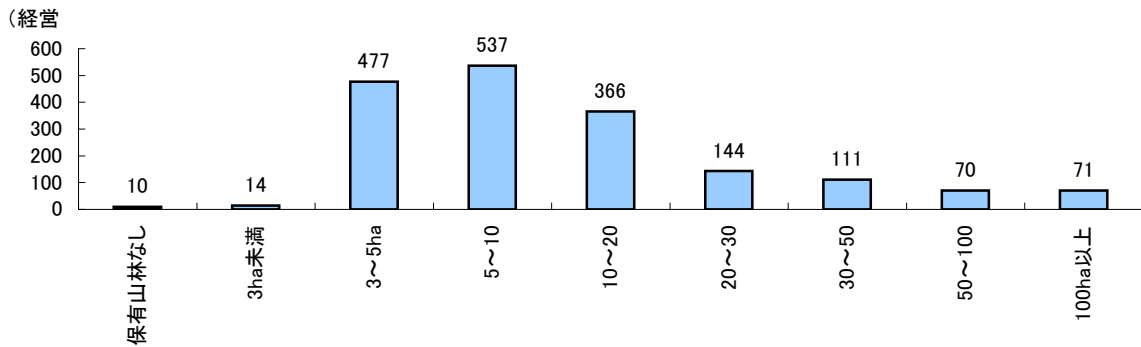
1 徳島県の主な林業施設等の設置状況 (平成25年3月現在)



木材流通加工施設		その他の施設等	
1	徳島 東部 木材加工施設 もくさん	19	阿南・那賀 ファガスの森キャンプ場
2	徳島 東部 津田木材団地	20	阿南・那賀 美那川キャンプ村
3	徳島 東部 原木市場	21	徳島 中央 土柱山村広場
4	徳島 東部 徳島中央森林組合	22	徳島 中央 上桜山村広場
5	阿南・那賀 木頭森林組合木材共販所	23	美 馬 中尾山高原森林総合利用施設
6	阿南・那賀 相生町国産材加工生産協同組合	24	三 好 塩塚高原休養休憩施設
7	阿南・那賀 若杉林材加工組合	25	三 好 竜宮崖公園
8	阿南・那賀 あじさい木工株式会社	26	三 好 美濃田の淵自然公園
9	海 部 海部林材協同組合	27	三 好 森林体験交流施設
10	海 部 TSウッドハウス加工場	28	三 好 健康とふれあいの森
11	三 好 三好林業総合センター	その他の施設等	
12	三 好 三好木材流通加工団地	29	阿南・那賀 那賀川すぎ共販 モデルハウス
13	三 好 集成材加工施設	30	阿南・那賀 TSウッドハウス モデルハウス
森林総合利用施設		31	徳島 中央 金清生活環境保全林
14	徳島 東部 神山森林公園 イルローザの森	32	美 馬 竜王山生活環境保安林
15	徳島 東部 大川原高原		
16	徳島 東部 野鳥の森		
17	徳島 東部 高丸山千年の森		
18	阿南・那賀 あいあいらんど		

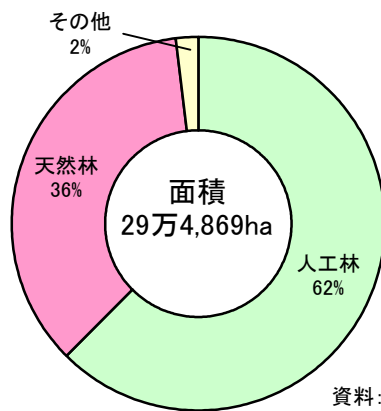
2 林業経営体数及び森林面積

(1) 保有山林面積規模別林業経営体数(平22)



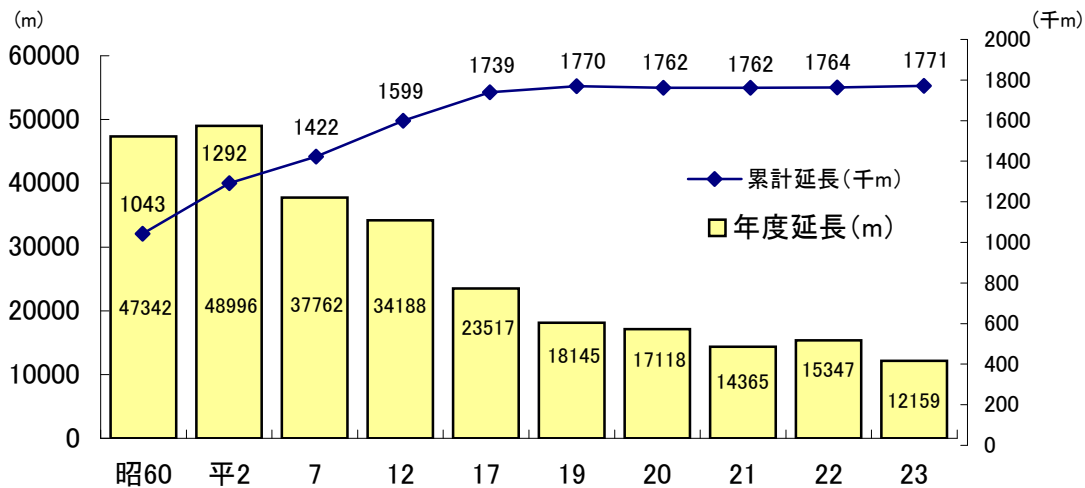
資料: 農林水産省「2010農林業センサス」

(2) 森林面積の構成比(計画対象民有林)(平23)



資料: 徳島県「平成24年度みどりの要覧」

(3) 林道開設延長の推移



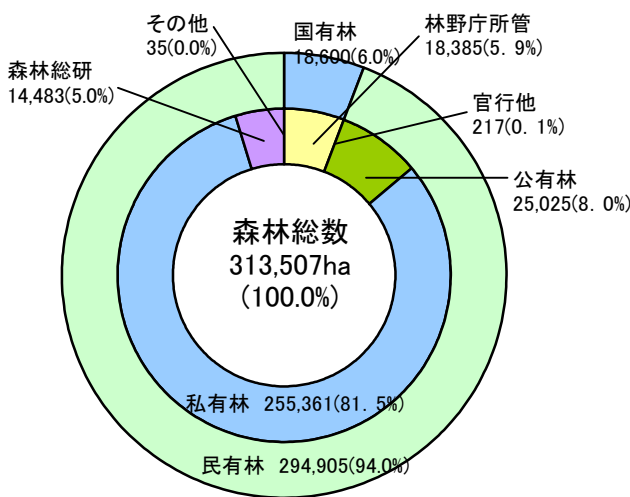
資料: 徳島県「平成24年度みどりの要覧」

——民有林が中心の森林資源——

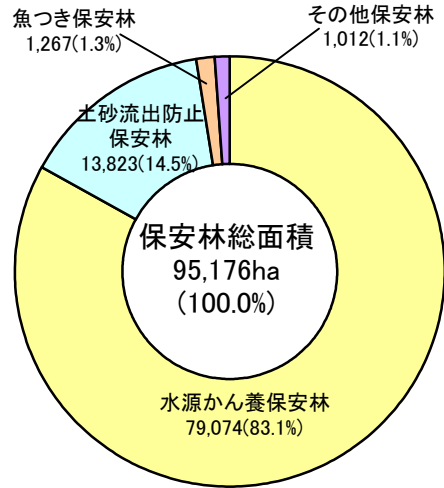
2010年農林業センサスにおける本県の林業経営体数は1,800経営体である。保有林山林規模別にみると、林業経営体数の72.2%を5ha以上が占めている。平成23年の森林面積(民有林)は29万4,869haで、うち人工林が18万4,006ha、天然林が10万4,960haで、人工林率は62%となっている。

3 森林資源(平23)

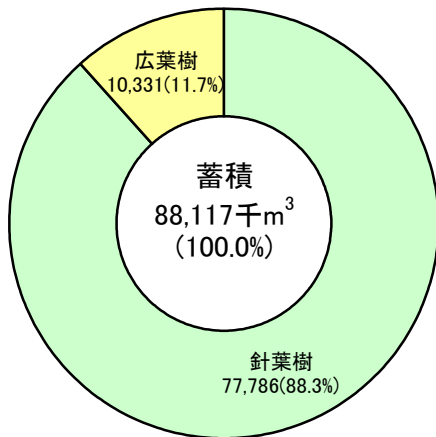
(1) 森林管理形態別面積



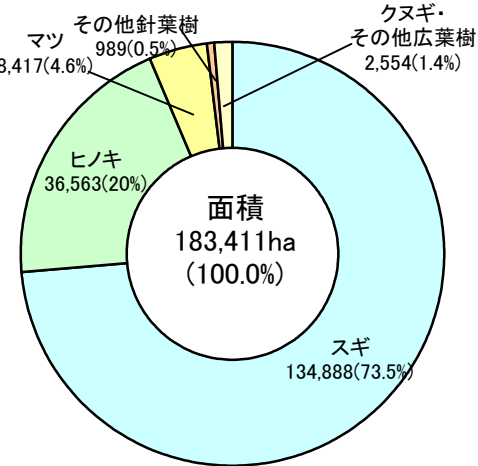
(2) 保安林面積の現況(民有林)



(3) 森林蓄積の構成比(計画対象民有林)

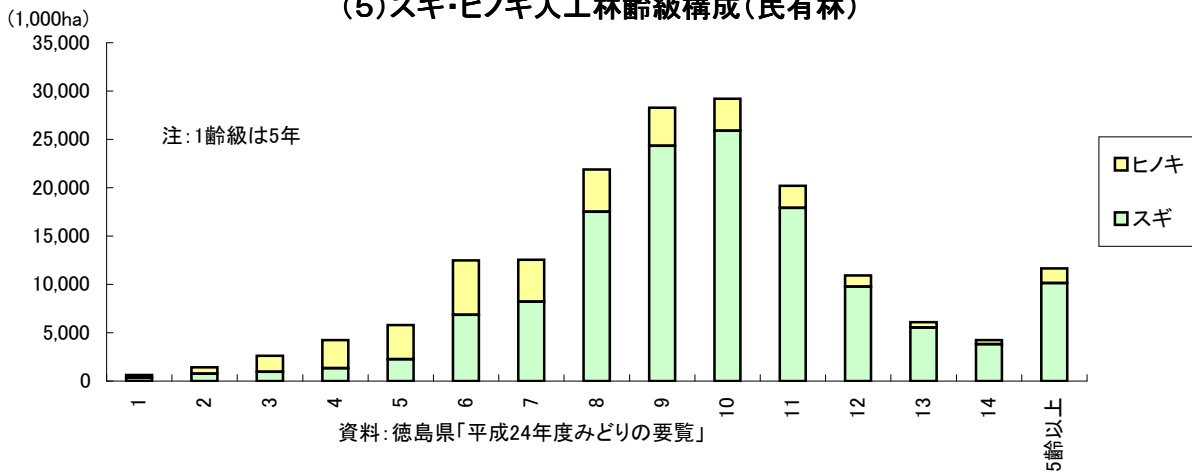


(4) 人工林樹種別面積(計画対象民有林)



資料: 徳島県「平成24年度みどりの要覧」

(5) スギ・ヒノキ人工林年齢構成(民有林)



—— 公益的機能の発揮と地球温暖化防止森林吸収源対策に向けて ——

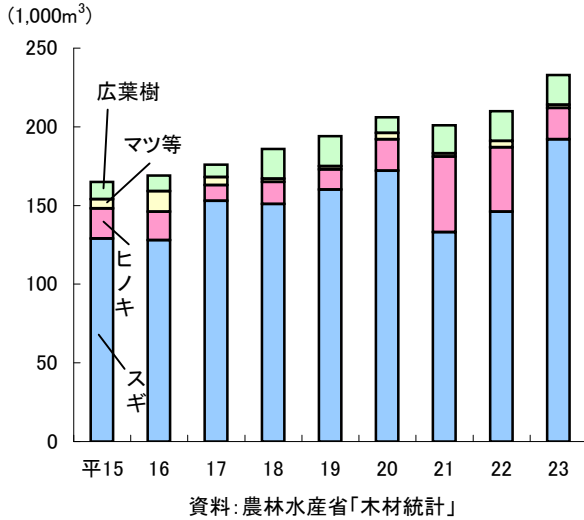
平成23年の森林面積は31万3,507haで県土の75%を森林が占めており、そのうち民有林面積は29万4,905haである。

本県の森林の75%占める民有林は、スギ・ヒノキなどの人工林が63%を占めており、そのうち8-10年齢級(36~50年生)の緊急に間伐が必要な森林が約5割を占めている。

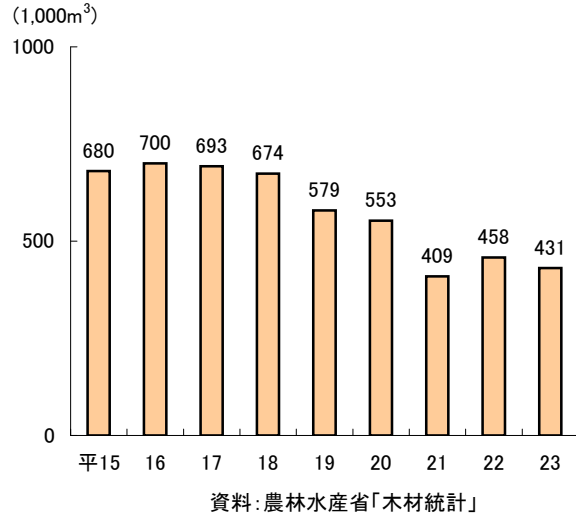
この森林を「水土保持林」、「森林と人との共生林」、「資源の循環利用林」の3つの機能に区分し、間伐対策の推進や複層林の導入、林道等路網の整備、治山施設の効率的設置等により各種機能が発揮される健全な森林づくりを進めている。

4 林業生産

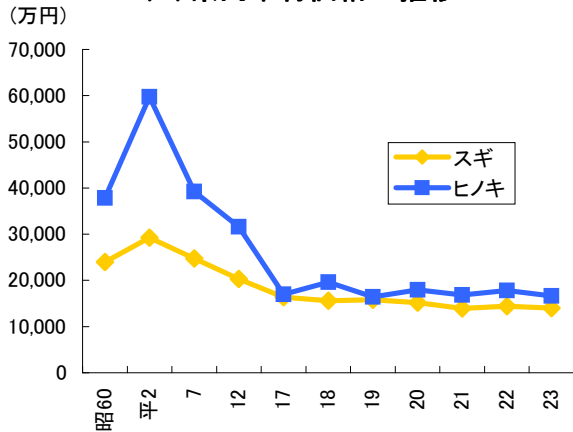
(1) 素材生産量



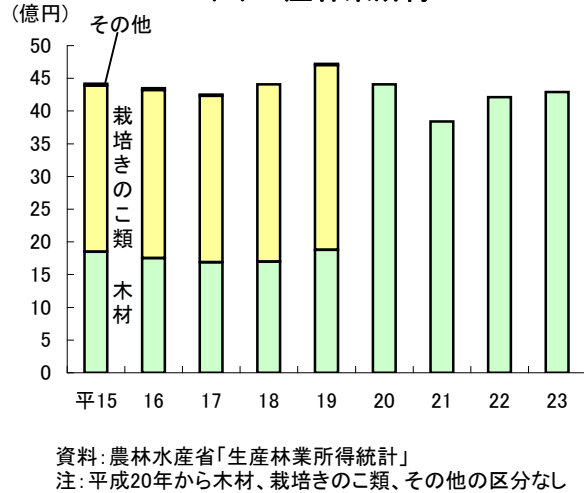
(2) 素材需要量



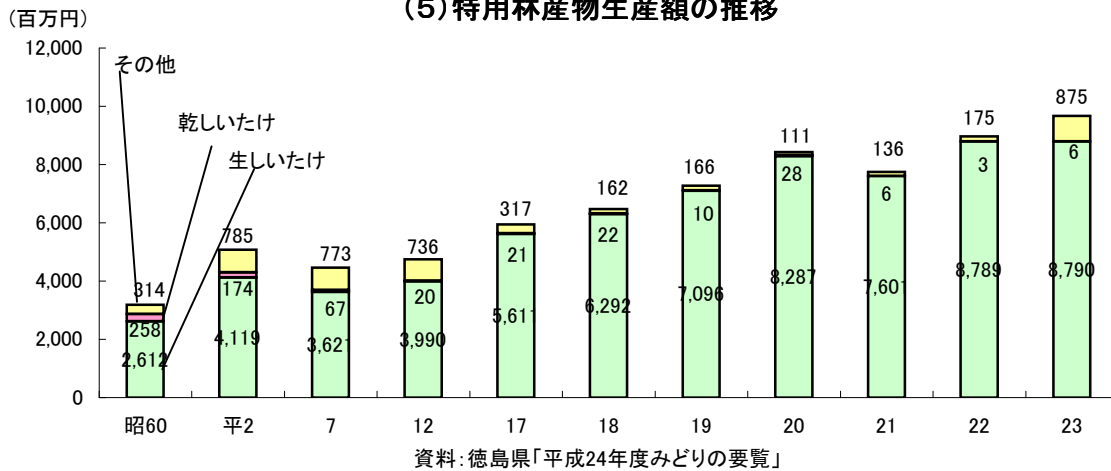
(3) 県内木材価格の推移



(4) 生産林業所得



(5) 特用林産物生産額の推移



—— 県産材の生産拡大と木材産業の体質強化を目指す ——

林業や木材産業の振興はもとより、山村の活性化や森林の適正な整備につながる県産木材の需要拡大を図るため、県産木材の良さと利用を普及啓発するとともに、県産木造住宅の普及、公共施設や土木工事での使用を積極的に進めている。

平成23年の素材生産量は23万m³で、前年に比べ23,000m³(11.0%)増加した。また、素材需要量は43万1千m³で、前年に比べ2万7千m³(6.3%)減少した。

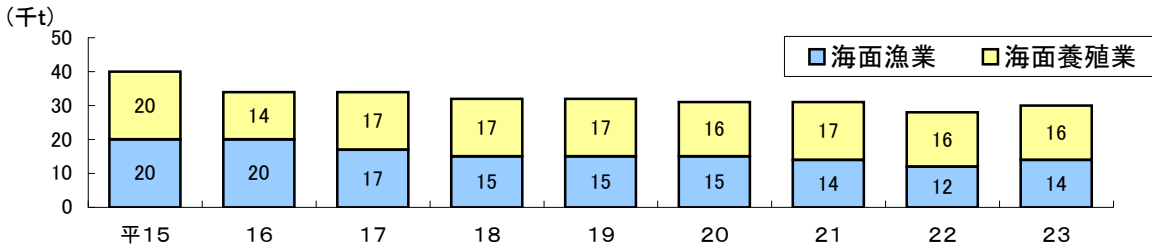
生産林業所得は42億9千万円で、前年に比べ8千万円(1.9%)増加した。また、特用林産物の生産額は96億7,000万円で、前年に比べ7億300万円(3.2%)増加した。

IV 水産業

漁場環境・資源状況の悪化など水産業を取り巻く状況が変化中、本県の豊かな自然環境を活かした強い水産業を育成するため、①漁家経営の安定と担い手の育成、②漁業団体の育成・強化、③漁港・海岸と漁場の整備④適切な資源の管理と利用、⑤海面養殖業の振興、⑥内水面漁業・養殖業の振興、⑦水産物流通・加工体制の充実、⑧漁場環境の監視と保全、⑨効率的な漁場利用の推進を主要施策として各種事業に取り組んでいる。

1 海面漁業

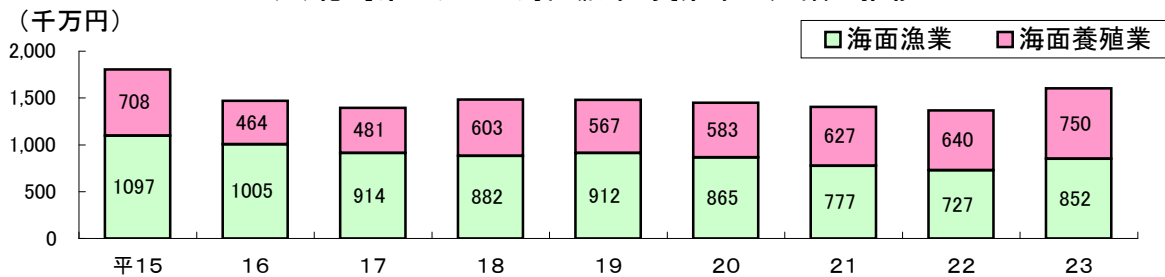
(1) 徳島県における海面漁業・養殖業生産量の推移



資料：農林水産省「海面漁業生産統計調査」平成15年から、すじ青のりを含まない。

海面漁業・養殖業生産量は、2万9,524tで、928t(3.2%)の増加となった。
内訳をみると、海面漁業の漁獲量が1,183t(9.5%)増加し、海面養殖業の収穫量が254t(1.6%)減少となった。

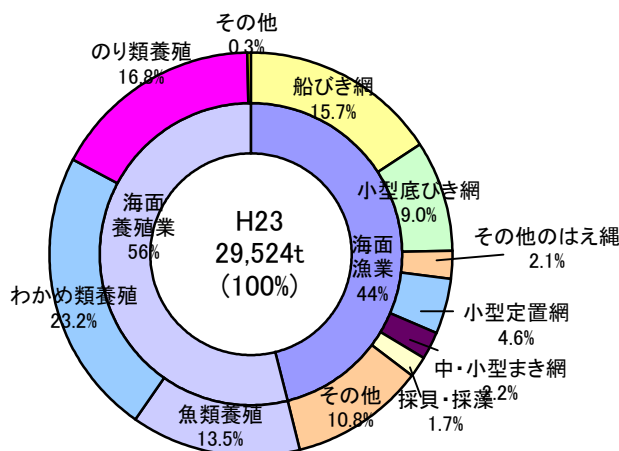
(2) 徳島県における海面漁業・養殖業生産額の推移



資料：農林水産省「漁業生産額取りまとめ」平成15年から、すじ青のりを含まない。

平成23年の海面漁業・養殖業生産額は160.0億円で、前年に比べ増加。
内訳をみると、海面漁業が85億円、海面養殖業は75億円となる。

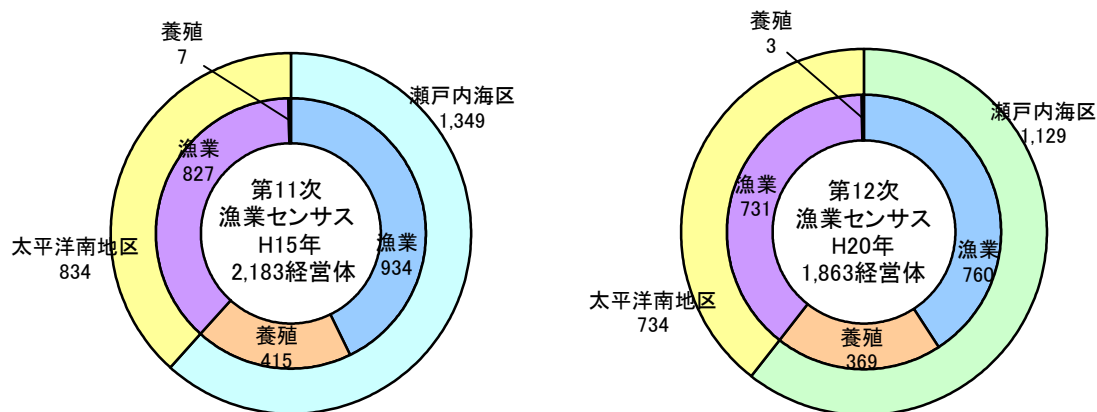
(3) 海面漁業・養殖業の漁業種類別漁獲量及び収穫量割合(平23)



資料：農林水産省「海面漁業生産統計調査」

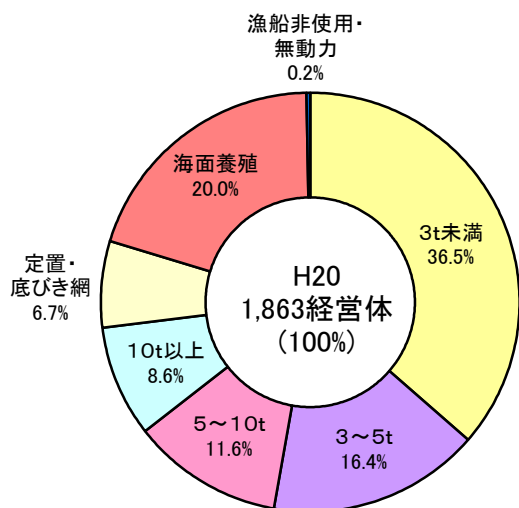
2 海面漁業の生産構造

(1) 海区別経営体数



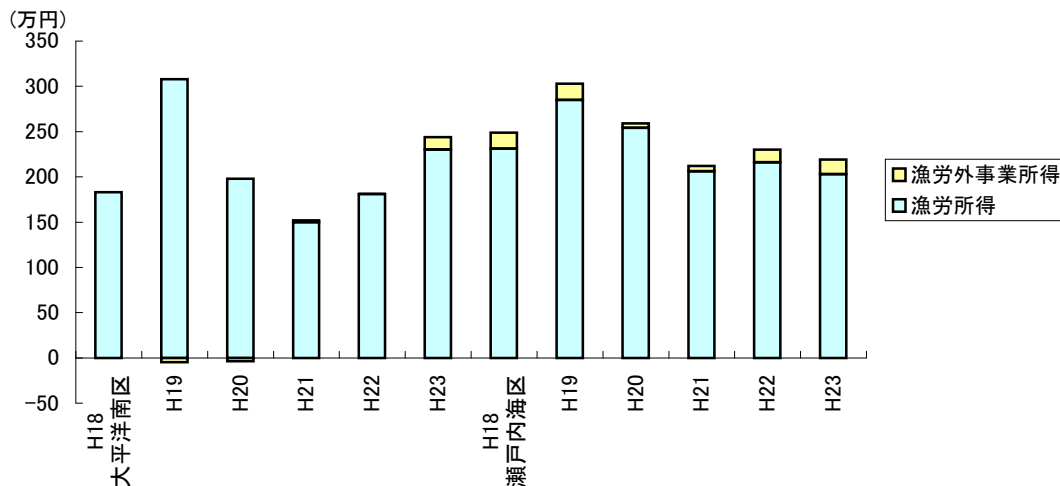
資料：農林水産省「漁業センサス」

(2) 経営体別階層別経営体数の構成割合



資料：農林水産省「漁業センサス」

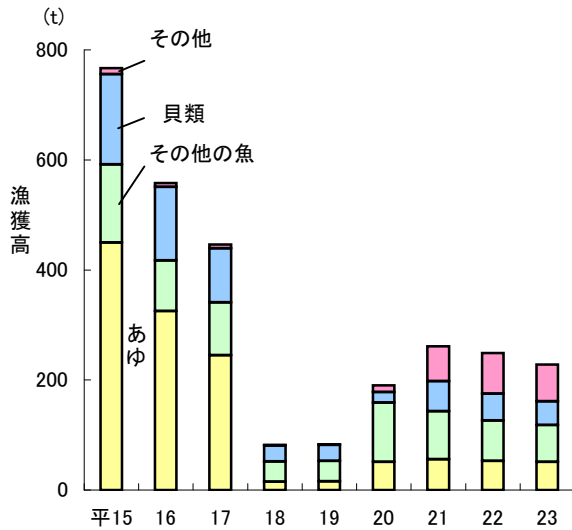
(3) 経営体総所得



資料：農林水産省「漁業経営調査(個人経営体調査)」

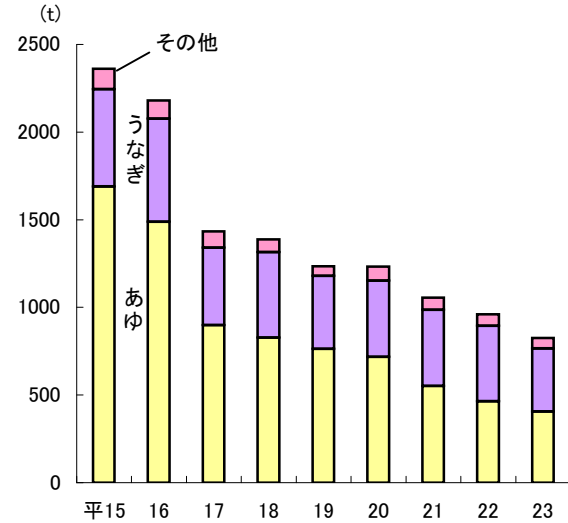
3 内水面漁業の生産量

(1)内水面漁業魚種別漁獲量



注:平成18年より、販売を目的とした漁獲量を計上した。
資料:農林水産省「内水面漁業生産統計調査」

(2)内水面養殖業魚種別収穫量



資料:農林水産省「内水面漁業生産統計調査」

——うなぎ養殖は全国第5位——

平成23年の販売を目的とした内水面漁業の漁獲量は228tとなった。魚種別にみると、あゆの漁獲量が51t、その他の魚の漁獲量が67tとなっている。また、平成23年の内水面養殖業の収穫量は825tで、前年に比べ136t(14%)減少した。これを養殖種類別にみると、うなぎ養殖の収穫量が70t(16.2%)減少、あゆ養殖の収穫量は59t(12.7%)減少となっている。全国順位については、うなぎが生産量全国第5位、あゆが同第6位と上位にある。

4 全国から見た徳島の漁業

平成23年における主要魚種別漁獲量・収穫量と全国順位

順位	第1位	第5位	第6位	第6位
種類	わかめ類(養殖)	うなぎ(養殖)	しらす	あゆ(養殖)
徳島県(t)	6,842	361	2,576	405
全国(t)	18,751	22,006	48,084	5,420
順位	第6位	第6位	第7位	
種類	いせえび	あわび類	たちうお	
徳島県(t)	72	64	433	
全国(t)	1,120	1,259	9,734	

統計表

1 産業別概要

(1) 産業別就業者数

単位:人

年次	総数	第1次産業				第2次産業	第3次産業	分類不能の産
		計	農業	林業	水産業			
平 2	400,046	56,989	50,326	1,675	4,988	125,531	215,707	1,819
7	406,031	49,349	43,357	1,255	4,737	124,049	230,443	2,190
12	390,509	40,352	35,487	846	4,019	112,939	232,078	5,140
17	373,825	36,475	32,600	604	3,271	95,211	235,209	6,930
22	347,093	29,377	25,876	837	2,664	81,147	223,375	13,194

(2) 経済活動別県内総生産

単位:億円

年次	県内総生産	第1次産業				第2次産業	第3次産業	輸入税	帰属利子等(控除)
		計	農業	林業	水産業				
平 15	28,259	842	679	55	108	9,586	19,276	38	1,482
16	27,992	730	592	55	83	9,298	19,304	42	1,381
17	27,241	730	594	50	86	8,651	19,199	51	1,381
18	26,729	681	552	53	76	8,396	18,999	51	1,390
19	26,437	620	495	54	72	8,207	18,975	65	1,399
20	26,540	615	495	54	65	7,595	19,598	81	1,430
21	26,434	582	458	53	70	7,539	19,494	36	1,101
22	28,199	575	453	60	61	8,728	22,187	284	128

資料:徳島県「県民経済計算」

県民活動別総生産については、四捨五入していることから合計と内訳が一致しない場合がある。

2 農 業

(1) 農業経営体数

単位:経営体

(2) 経営耕地面積規模別経営体数(農業経営体のうち家族経営)

年次	農業経営体		区分	計	0.5ha未満	0.5~1.0	1.0~1.5	1.5~2.0	2.0~3.0	3.0ha以上
	家族経営									
平 17	24,970	24,756	平 17	24,756	7,759	10,226	3,921	1,486	978	386
22	22,046	21,839	22	21,839	6,173	9,049	3,606	1,503	1,016	492

資料:農林水産省「2005年農林業センサス」「2010年農林業センサス」

(3) 農業従事者数(農業経営体のうち家族経営)

単位:人

年次	男女計	男							女						
		小計	15~29歳	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上	小計	15~29歳	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上
平 22	59,029	31,015	2,489	2,643	3,164	6,449	4,070	12,200	28,014	1,342	1,664	2,843	6,042	3,421	12,702

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

(4) 農業就業人口(農業経営体のうち家族経営)

単位:人

年次	男女計	男							女						
		小計	15~29歳	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上	小計	15~29歳	30~39	40~49	50~59	60~64	65歳以上
平 22	38,311	18,376	895	654	810	2,128	2,556	11,333	19,935	506	637	1,069	3,108	2,627	11,988

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

(5) 基幹的農業従事者数(農業経営体のうち家族経営)

単位:人

年次	男女計	男							女						
		小計	15~ 29歳	30~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 64	65歳 以上	小計	15~ 29歳	30~ 39	40~ 49	50~ 59	60~ 64	65歳 以上
平 22	28,030	14,967	307	591	765	2,025	2,344	8,935	13,065	78	281	684	2,285	1,905	7,832

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

(6) 耕地種類別面積及び耕地利用率

単位:ha, %

年次	合計	田			畑				耕地利用率
		小計	普通田	特殊田	小計	普通畑	樹園地	牧草地	
平 15	33,100	21,600	21,000	577	11,500	6,000	5,350	187	99.1
16	32,700	21,400	20,800	580	11,300	5,920	5,200	181	98.2
17	32,400	21,200	20,600	580	11,200	5,940	5,080	181	96.6
18	32,100	21,100	20,600	560	11,000	5,920	4,870	181	96.3
19	31,700	21,000	20,500	556	10,700	5,840	4,670	181	95.3
20	31,400	20,900	20,300	543	10,600	5,800	4,580	177	94.3
21	31,300	20,800	20,300	543	10,500	5,780	4,530	177	93.6
22	31,100	20,700	10,400	5,780	4,450	153	92.3
23	30,900	20,700	10,300	5,760	4,370	135	91.6

資料:農林水産省「作物統計調査」

(7) 農業産出額及び生産農業所得

単位:億円

年次	農業 産出額	耕 種						畜産	加工 農産物	生産農 業所得	農家1戸 当たり 生産農業 所得	耕地10a 当たり 生産農業 所得	全国農家 1戸当たり 生産農業 所得	全国耕地 10a当たり 生産農業 所得
		計	米	いも類	野菜	果実	花き							
平 18	1,052	759	138	79	376	100	41	292	2	366	942	114	1,102	67
19	1,025	747	135	87	367	96	40	277	2	336	866	106	1,077	66
20	1,052	771	144	86	377	101	39	279	1	296	763	94	1,167	96
21	1,001	729	134	78	361	94	38	271	1
22	1,002	729	121	72	366	111	38	272	1
23	1,004	738	136	76	352	115	39	265	1	272

資料:農林水産省「生産農業所得統計」

注:農業産出額で計と内訳が一致しないのは、主要品目のみ掲載したためと、単位未満を四捨五入しているため。

単位 { 作付面積:ha
10a当たり収量:kg
収穫量:t

(8) 水稻・麦類

年産	水 稻			小 麦			二条大麦			裸 麦		
	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量
平 15	14,100	453	63,900	116	420	487	40	348	139	44	282	124
16	14,100	463	65,300	134	325	436	34	276	94	0	258	3
17	14,100	487	68,700	110	270	297	18	261	47	1	245	2
18	14,100	457	64,400	101	333	336	17	365	62	1	252	3
19	14,000	475	66,500	81	358	290	16	438	70	7	286	20
20	13,900	504	70,100	86	347	298	14	442	62	13	231	30
21	13,700	471	64,500	73	205	150	13	280	36	13	158	21
22	13,500	471	63,600	×	215	×	×	294	×	27	82	22
23	13,200	463	61,100	79	295	233	13	385	50	30	187	56
24	13,200	477	63,000	75	287	215	17	338	57	37	177	65

資料:農林水産省「作物統計調査」

(9) 野菜作付面積

単位: ha

年産	野菜計	だいこん	にんじん	れんこん	かんしょ	たけのこ	きゅうり	トマト	なす	
									うちミニトマト	
平 15	10,300	665	1,030	577	1,250	903	107	111	28	171
16	9,970	592	1,020	579	1,250	851	103	98	27	171
17	9,640	596	983	576	1,240	815	96	90	25	152
18	9,370	602	975	559	1,230	689	85	84	24	145
19	9,060	568	975	554	1,220	...	80	83	24	133
20	8,730	533	1,010	542	1,220	111	78	88	25	127
21	8,610	485	990	538	1,210	...	78	87	25	126
22	8,500	475	984	543	1,160	...	77	86	25	121
23	8,420	447	1,010	538	1,150	...	74	83	24	113

年産	しろり	いちご	キャベツ	ほうれん そ	レタス	カリフラワー ・ブロッコリー	ねぎ	さ や いんげん	さ や えんどう	えだまめ	スイート コーン
16	34	107	180	843	477	461	210	107	138	270	268
17	34	101	173	845	468	470	199	100	129	269	256
18	35	100	163	791	464	491	199	97	129	263	249
19	...	97	156	769	457	530	202	92	133	233	231
20	30	...	151	695	429	548	205	...	118	208	228
21	157	678	432	558	204	...	116	208	230
22	30	94	156	685	400	567	197	62	112	210	228
23	170	661	402	607	199	...	113	227	225

注: 野菜計は作付延べ面積に、いも類のかんしょを含む。

資料: 農林水産省「作物統計調査」

(10) 果樹栽培面積・収穫量

単位 { 栽培面積: ha
収穫量: t

年産	果樹 栽培 面積	みかん		はっさく		ゆず		すだち		ぶどう		日本なし	
		栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量
平 15	3,760	1,090	20,300	155	2,120	357	3,220	565	7,120	109	1,060	273	6,510
16	3,670	1,030	15,100	150	2,120	361	3,990	556	8,190	108	1,040	274	6,050
17	3,560	1,010	18,100	144	2,050	360	3,020	541	6,480	107	1,030	270	6,000
18	3,470	990	13,200	144	1,740	358	3,220	527	6,170	107	901	254	4,990
19	3,350	965	16,300	93	1,128	371	3,346	495	7,296	102	...	254	5,230
20	3,260	944	13,100	100	1,348	391	4,039	492	6,716	99	...	251	6,670
21	3,240	942	14,200	89	1,074	384	5,273	447	6,520	96	868	251	6,480
22	...	935	10,300	89	991	378	3,944	452	5,788	95	...	248	5,470
23	...	919	12,700	92	...	243	5,590

年産	うめ		かき		くり	
	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量	栽培 面積	収穫量
平 15	327	1,560	332	4,820	228	139
16	319	1,530	330	4,060	219	111
17	299	1,350	319	4,580	198	121
18	280	1,160	313	3,910	191	134
19	267	1,160	288	...	172	134
20	258	1,040	275	...	166	143
21	253	983	271	3,620	164	126
22	244	809	263	...	153	116
23	231	964	256	...	143	...

資料: 農林水産省「作物統計調査」

H19年以降のすだち、ゆず、はっさく「徳島の園芸」

(8) 花き

単位: ha

単位: 百万円

年産	栽培面積					販売額				
	計	切花	枝物	鉢物	花壇用苗	計	切花	枝物	鉢物	花壇用苗
平 15	371	189	144	29	9	7,321	3,891	309	2,777	344
16	343	176	128	30	8	6,938	3,694	315	2,650	278
17	332	165	131	29	7	6,658	3,592	328	2,503	236
18	318	160	125	28	5	6,283	3,460	321	2,327	175
19	305	152	121	28	5	6,032	3,330	326	2,205	170
20	299	146	121	27	5	5,703	3,144	313	2,081	165
21	292	143	120	25	4	5,332	2,937	304	1,939	153
22	267	122	121	22	2	4,657	2,538	189	1,826	103
23	263	124	116	21	2	4,326	2,584	243	1,391	107

注: ラウンドのため計と内訳が一致しない場合がある。

資料: 徳島県「徳島の花」

(9) 茶単位 { 面積: ha
収穫量: t

年産	茶	
	栽培面積	生葉収穫量
平 15	357	1,130
16	357	1,040
17	348	1,010
18	337	...
19	335	...
20	330	...
21	324	...
22	308	...
23	294	...

資料: 農林水産省「作物統計調査」

(10) 畜産単位 { 戸数: 戸
頭数: 頭
羽数: 1,000羽

年次	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養羽数	飼養戸数	飼養羽数
平 15	290	9,820	390	32,000	80	42,400	40	815	276	4,739
16	275	9,610	370	31,400	76	42,000	42	1,032	270	4,436
17	252	9,120	362	29,500	69	40,400	37	1,009	259	4,397
18	240	8,740	334	29,100	57	42,000	29	964	264	5,088
19	226	8,210	316	28,700	48	38,800	25	907	264	4,869
20	221	7,760	313	29,400	47	40,600	25	932	255	4,344
21	202	7,310	307	27,700	44	38,300	22	1,024	247	4,466
22	171	6,730	284	27,800
23	151	6,340	248	27,600	43	40,100	22	731
24	147	5,880	246	27,300	42	47,300	20	820	234	4,979

注: 平成22年の豚・採卵鶏・ブロイラーは調査休止。

(11) 農畜産物の出荷量

品目	平16	17	18	19	20	21	22	23			
	出荷量	出荷量	出荷量	出荷量	出荷量	出荷量	出荷量	出荷量	仕向先別		
									京阪神	その他 県外	県内
野菜 (t)	194,151	191,710	201,789	201,865	199,499	198,362	186,051	185,359	75,682	78,862	30,815
果樹 (t)	32,061	32,797	27,522	27,189	23,627	22,966	18,368	21,905	6,940	6,571	8,394
肉牛 (頭)	17,927	16,019	15,588	15,914	15,527	15,167
肉豚 (頭)	82,157	76,000	77,525	72,000	77,000	75,300
卵鶏 (t)	11,629	11,469	11,665	9,572	9,296	10,287
ブロイラー(1,000羽)	18,990	19,324	19,105	18,394	18,541	17,559

注: 果実(みかん)の輸出向けは含めない。

注: 肉牛、肉豚、ブロイラーは、と場・処理場向け出荷量。

注: 平成22年以降、肉牛、肉豚、卵鶏、ブロイラーの調査中止。

資料: 農林水産省「畜産物流通統計」、徳島県「徳島の野菜」「徳島の果樹」

(1) 徳島県の森林・林業主要指標

項目	単位	全 国	徳 島 県	占有率(%)	順位	資 料 出 所
総土地面積	千ha	37,795	415	1.1	36	全国都道府県市区町村別面積調(H22)
総人口	人	128,056,026	785,873	0.6	44	国勢調査(H22)
総世帯数	世帯	51,951,513	302,144	0.6	43	
林野率	%	67	75	-	10	2010年農林業センサス
森林面積	千ha	24,845	312	1.3	29	
国有林	千ha	7,218	18	0.3	34	
民有林	千ha	17,627	294	1.7	25	
人工林面積	千ha	10,347	192	1.9	23	林野庁計画課調べ(H19.3.31)
人工林率	%	41	62	-	6	
森林蓄積	千m ³	4,431,737	66,241	1.5	29	
国有林	千m ³	1,078,272	2,944	0.3	34	
民有林	千m ³	3,353,465	63,297	1.9	24	
保安林面積	ha	12,050,655	113,531	0.9	30	林野庁治山課調べ(H23.3.31)
国有林	ha	6,895,984	18,355	0.3	32	
民有林	ha	5,154,671	95,176	1.8	23	
林道延長	km	137,250	1,890	1.4	30	林野庁「国有林野事業統計書」(H24.3.31)
国有林	km	44,553	52	0.1	40	※幅員2.0m未満含む
民有林	km	92,697	1,838	2.0	24	
農林業経営体数	経営体	1,726,751	22,579	1.3	37	2010年農林業センサス
林業経営体数	経営体	140,186	1,800	1.3	34	
林業経営体率	%	8	8	-	20	
生産林業所得	千万円	24,161	421	1.7	20	生産林業所得統計報告書(H22) ※全国計には、パルプ用産出額、まき生産額、もろう及び生うるし産出額を含む。
林業産出額	千万円	44,487	981	2.2	13	
素材生産量	千m ³	18,290	233	1.3	25	農林水産省「木材統計」(H23)
製材品出荷量	千m ³	9,434	180	1.9	20	
木材・木製品出荷額	百万円	2,098,250	31,133	1.5	29	全国工業統計(H21)※従業員4人以上の事業所
乾しいたけ生産量	トン	3,516	3	0.1	38	林野庁経営課調べ
生しいたけ生産量	トン	77,079	8,789	11.4	1	(H22)特用林産基礎資料
ひらたけ生産量	トン	2,535	5	0.2	35	
木炭生産量	トン	13,748	58	0.4	35	
竹炭生産量	トン	822	12	1.5	16	

(2) 林業経営体数

単位:経営体

年次	計	保有林 林なし	3ha 未満	3~5	5~10	10~20	20~30	30~50	50~ 100	100~ 500	500~ 1000	1000ha 以上
平 22	1,800	10	14	477	537	366	144	111	70	58	9	4

資料:農林水産省「2010年農林業センサス」

(3) スギ・ヒノキ人工林齢級構成(民有林・平23)

単位:ha

区分	1 (1~5 年生)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15 階級 以上	合 計
スギ	248	786	871	1,312	1,921	5,906	8,000	13,497	25,130	26,116	19,200	11,477	5,993	4,007	10,425	134,888
ヒノキ	202	530	1,202	2,722	3,176	5,164	4,632	4,284	4,333	3,422	2,643	1,462	652	469	1,669	36,563
計	449	1,316	2,073	4,035	5,097	11,070	12,632	17,781	29,463	29,538	21,843	12,939	6,646	4,476	12,094	171,451

注:1階級は5年

資料:徳島県「平成24年度みどりの要覧」

年次	種 類 別							木 材 需 要 量		
	計	針 葉 樹					広 葉 樹	計	う ち 製 材 用	
		小 計	ス ギ	マ ツ	ヒ ノ キ	そ の 他				
平 15	167	156	129	6	19	2	11	688	481	
16	170	160	128	13	18	1	10	704	489	
17	176	168	153	5	10	0	8	699	459	
18	186	167	151	2	14	0	19	648	438	
19	195	176	160	2	13	1	19	588	356	
20	207	197	172	4	20	1	10	527	316	
21	201	183	133	2	48	0	18	409	282	
22	210	191	146	4	41	0	19	458	282	
23	233	214	192	2	20	0	19	431	271	

資料:農林水産省「木材生産構造調査」「木材需給報告書」

(5) 生産林業所得

単位:1,000万円

年次	生産林業所得	木材生産	薪炭生産	栽培きのご類生産	林野副産物生産
平 15	442	185	3	254	0
16	436	175	3	257	0
17	425	169	2	254	-
18	443	170	x	271	x
19	472	188	2	282	-
20	441
21	384
22	421
23	429

資料:農林水産省「生産林業所得統計」

(6) 林業産出額及び生産林業所得

単位:1,000万円

年次	林 業 産 出 額					生産林業所得
	計	木材生産	薪炭生産	栽培きのご類生産	林野副産物生産	
平 17	716	234	3	480	-	425
18	779	236	x	542	x	443
19	861	242	2	617	-	472
20	935	235	2	698	0	441
21	897	202	2	693	-	384
22	981	225	2	754	-	421
23	998	227	3	767	1	429

4 水 産 業

(1)海面漁業漁業種別漁獲量・養殖魚種別収穫量及び生産額(H23)

単位 { 漁獲量(収穫量):t
生産額:億円

区分	計	海 面 漁 業						海 面 養 殖 業			
		小計	船びき網	小 型 底びき網	その他の は え 縄	小 型 定置網	中・小型 まき縄	小計	魚類	わかめ類	のり類
漁獲量 (収穫量)	29,524	13,637	4,645	2,668	626	1,345	651	15,887	3,976	6,842	4,752
生産額	160	85	75	46	8	12

資料:農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

(2) 海面漁業・養殖業生産額

単位:100万円

年次	計	海面漁業	海面養殖業
平 15	18,054	10,973	7,081
16	14,690	10,047	4,643
17	13,950	9,140	4,810
18	14,847	8,823	6,025
19	14,783	9,117	5,666
20	14,483	8,651	5,832
21	14,037	7,767	6,270
22	13,669	7,272	6,397
23	16,018	8,518	7,500

資料:農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

(3) 内水面漁業魚種別漁獲量

単位:t

年次	計	あ ゆ	う な ぎ	あゆ・うなぎ 以外の魚類	貝 類	水産動物類	藻 類
平 15	767	450	20	122	164	7	4
16	558	325	15	77	134	6	1
17	445	245	14	82	98	6	1
18	83	15	6	31	29	1	...
19	83	16	4	33	29	1	...
20	190	51	7	101	19	12	...
21	260	56	5	81	55	63	...
22	249	53	4	69	49	74	...
23	228	51	4	63	43	67	...

注:平成18年より、販売を目的とした漁獲量を計上した。

資料:農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」

(4) 内水面養殖業魚種別収穫量

単位:t

年次	計	ま す 類	あ ゆ	う な ぎ	そ の 他
平 17	1433	93	899	441	...
18	1387	73	827	488	...
19	1234	x	763	416	...
20	1232	x	717	435	...
21	1056	x	551	435	...
22	961	x	464	431	...
23	825	x	405	361	...

注:平成13年より(ます類・あゆ・うなぎ・こい)のみの調査

資料:農林水産省「漁業・養殖業生産統計年報」



2013グラフで見る徳島の農林水産業

平成25年8月

編集・発行

徳島県(農林水産政策課)

徳島市万代町1-1

088-621-2384

088-621-2854(FAX)